

資料4 調査結果（カウンセラーの応答）一覧

1. 就業支援サービス業務に従事する関係者にとって参考となる貴重な資料であると判断し、ほぼ全文を掲載した。
2. 第2章での分析が基本的カウンセリング技法に基づくものであったのに対し、ここではカウンセラーの応答で焦点が当てられた内容によって分類を試みた。
3. 句読点の位置変更や、内容が多岐にわたる応答の分割等、読み易さを優先させるための修文を一部施した。

Case-B

●状況	23歳男性のBさん。3年前のバイク事故による脊髄損傷（腰椎レベル）で車椅子使用。職歴はすべて受傷前で、飲食店関係のアルバイトを5～6ヶ所。
●クライアント等	本人
●クライアント等からの発言	「(淡々と) 行き先は、とりあえず訓練校でもいい。訓練コースはどれでも良いです。」
●カウンセラーの応答の目標	本当に就きたい仕事は何であるかを考えることができるよう援助したい。

●カウンセラーの応答（焦点が当てられたテーマ別に分類）

■ 訓練修了後のイメージ		
将来の夢を聞かせてください。(一般的には) 訓練コースと訓練修了後の就職先の関係をどのように考えていますか？	訓練校をまず考えているのですね。訓練校を考えたのは何かきっかけがありましたか？	とりあえず訓練校ですか…。訓練をして、どんな方向に進みたいのですか？
とりあえず訓練校に行くことが希望ということですね。でも、まだ訓練コースの希望までは決まっていないのですね。コースを選ぶに当たっては、どんな仕事を自分はしたいのかを考えることは必要となります。また、本当に訓練校に行くことが自分にとって適当な進路なのかも考えてみる必要があると思います。ですから、まずは、Bさんが就きたいと思える仕事は何かを一緒に考えていきましょう。	訓練校に行くというのも1つの選択肢ですよ。でも、何で訓練を受けてみたいかという理由がいまいちはっきりしていないように感じるんですよ。それと、訓練を受けたあとどういう仕事につきたいか、というのを予め考えておくというのも大事なことだと思うんですが、どんな仕事がしてみたいですか？	そうですね。きっと今まで将来のことは色々と考えているのだと思いますが、まだまとまっていないのでしょうか。とりあえず訓練校の方向性なのだそうですが、その先のイメージが湧いていないのでしょうかから、これから色々とその先の事を相談させてもらえるとよいと思いますがどうですか？
訓練校に入ったとして、そこを卒業した後はどうしたいですか？	何のために訓練校へ行くの？訓練校で何がしたいの？	訓練校を行き先に選んだのは、どうしてですか。
職業訓練ですか。ただ職業訓練の場合、訓練終了後の就職に対するイメージをある程度はっきりさせておくことが大事だと思いますが…。そのへんはどのようにお考えですか。	訓練校の訓練期間は1年間。長いようで短く、短いようで長いです。この訓練を生かすと生かさないでは大きな違いが出てくるのではないのでしょうか。	とりあえずの進路として訓練校でも…とお考えなのですね。それでは訓練した後にはどのような仕事と考えられるか、まず一緒に考えてみましょう。

■ 訓練コース

まだ、ご自分の将来の方向性について悩まれているのですね。次の方向性や今後可能性を考えるために、訓練校に入りたいと考えている。ここまでの理解はよろしいですか。(確認行為の実施) 職業訓練では、訓練のコースによって就職先もちがってくるものなのです。仕事が好きになれないと就職した後で後悔しても仕方がないので、まず、ここで、どんなコースがあって、どんな就職先になるのか、一緒に考えてみましょう。

若いからどの訓練コースでも適応できると思いますが、今の若い貴重な時間を有効に使い今後には生かすには、自分は何がしたいのかとじっくり考えるのも良いし、適性検査を受けてみるのも良いと思います。その後で訓練コースを決めても遅くはないと思いますよ。腰椎レベルの脊損なら排尿、排便管理の自立、移動の自立ができていれば職業選択の幅は狭くないですよ。

それでは、訓練校のパンフレットを参考までにお渡ししますね。次回「興味を持てた訓練科目」を教えてください。それからパンフレット(=訓練校)にあまり興味を持てなかったときは、自分のことや今後について考えるいい機会ですので、「職種」選びから一緒に考えていきましょう。

訓練コースといっても、いろいろあるんですよ。陶芸、園芸から義肢装具など珍しい訓練もありますし、一般的には情報処理や印刷、一般事務など…自動車のエンジン設計とか興味ありますか？

そうですね。でも、同じ訓練を受けるなら、いろいろなコースの中からちょっとでもいいから自分が好きだったり、やりたいと思う方を選んだ方が、やりがいがあるかもしれませんよ。どうでしょう。

訓練校に行ければ、訓練コースは何でもよいと思っているのですね。ただ、もし興味があったり、自分の得意なことを生かせるような職種があれば、是非聞かせて下さい。

訓練校にもいろいろな科目があるので、まず、どんな科目が自分に合っているか、やってみたい仕事につながりそうか等について考えてみましょう。

訓練校でステップを踏むのは、良い方法かもしれませんね。色々なコースがあるので、一度見学などをして、検討してみれば、いかがでしょう。

そうですね。今後就職を考えるのなら、訓練コースも絞った方が良いかもしれませんよ。まだ時間があるのなら、相談していきませんか。

なるほど。では、どのような訓練だと、将来の仕事に役立つのか、一緒に検討しましょうか。

訓練コースはいろいろありますが、どんなコースに興味がありますか？

訓練コースはどれでもいい…。特に希望するコースはないということですか？

どんな仕事に就きたいかによって習得する内容が違ってきますが、現時点で考えている仕事はありますか？なければどのような訓練コースがあるのか調べてみましょう。訓練終了後に具体的にどのような職場に就職しているか併せて調べながら検討していきましょう。

「このコースだ」って決めるのは難しいことですが、訓練の効果上げるためにある程度コースを絞っていきたいですよ。

■ 職業や物事への興味・関心

<p>なるほど。ただ、訓練を受けるにしても、最終的にどのような仕事に就くことを目標にするかを考えておく必要がありますよね。自分の条件に合った仕事にはどんなものがあるかについて、一緒に考えてみましょう。</p>	<p>訓練を受けるにしろ、そうでないにしろ、将来どんな仕事に就きたいですか？もし決まっていなかったり、どんな仕事があるか今ひとつ分からないことがあれば、仕事に関する資料やビデオがありますよ。また、事業所を見学する機会もありますよ。</p>	<p>本当にどれでも良いんですか？障害があるからしたいと思うことがあっても遠慮しておられるのではないですか？障害のことは取りあえず置いて、本当はこれがしてみたいかということがあるのなら話して下さい。</p>
<p>もし訓練校に通われるということであっても、よりBさんに合う訓練コースを選ばれた方が今後のことを考えると望ましいと思います。職業適性検査を行って、一緒にどのような仕事に合うのか考えてみませんか</p>	<p>これまで仕事についてじっくりと考える機会は少なかったですよ。良い機会なのでどのような仕事にあなたに合っているのか一緒に考えてみませんか。きっと興味の持てる仕事が見つかりますよ。</p>	<p>受障してから就職経験がなく、果たして今の自分にどんな仕事ができるのか、あるいはどんな仕事をしたいのか、具体的に考えられないということでしょうか。</p>
<p>まず、何をしたいかを考えてから、行き先を決めたいかがでしょうか。できるかどうかは別として、今、やってみたいと思っている仕事はありますか。</p>	<p>まだ、あまり考えられないとは思いますが、アルバイトでしていたような対人サービスの仕事、どちらかと言えば好きだったのですね</p>	<p>自宅で過ごすだけでなく、就職に向けた取り組みをしたいと思ったのです。どんな仕事に就きたいか、もう少し具体的に考えてみませんか。</p>
<p>これからの長い人生でやりがいのある仕事が見つけれられるよう、いっしょにじっくりと考えてみませんか。</p>	<p>まず、車いすの方が就いている職業や、車いすの方が受講している訓練内容を見てから一緒に考えましょう。</p>	<p>訓練校への入校を希望するということであれば、一度見学に行き、どんなコースがあるか見てきたらどうでしょうか</p>
<p>訓練で学んだ技術を活かしていくためにも、どのような仕事に就きたいのかというところから考えてみましょうか</p>	<p>そうは言っても嫌いなことや苦手な事をわざわざやる必要はないと思いますよ。Bさんは趣味とかは何かありますか？</p>	<p>今どんなことに興味を持っていますか。自分の興味があることから、仕事について考えてみませんか。</p>
<p>訓練を受けることは今後必要になるかもしれませんが、その前にどんな仕事がいいのかを考えてみませんか。</p>	<p>そうですね。Bさんは今後どんな仕事をしたいのですか？</p>	<p>そうですね。これからのことについて、一緒に考えてみませんか。</p>
<p>あなたがやりたい仕事に関係ある訓練の方が興味を持って取り組めるのではないのでしょうか。まず、自分がどんな仕事をしたいのか考えることから始めましょう。</p>		

■ 人的資源

なるほど。職業訓練について誰かから何かアドバイスをいただいたのですか？

■ クライアントの気持ち

車椅子の生活は大変でしょうね。事故から3年経ったので、そろそろ何かやりたくなつたのですね。何かを始める気になって良かったですね。どこかの訓練校に見学に行ったことがありますか？

お話を聞いていて、すごく焦っている気持ちを感じられたけど如何ですか」「訓練でどんな技術を身に付けたいですか？それが身につくとどんなことがあるでしょうね。

ふむふむ、なるほど、そうですね。訓練校へ入りたいのだけれど、その入りたいという気持ちは、それほど強い気持ちではない…ということでしょうか？

そうですね。焦る気持ちも分かります。どうでしょう、私と今後の就職や訓練について、どのような方向がよいか、一緒に考えてみませんか。

■ クライアントの「とりあえず」という言葉

とりあえず訓練校ですか…？なにか他に、やりたいことをお考えのようにも窺えますが…。よかったら、お考えのことを教えて頂けませんか？

そうですね。Bさんは「とりあえず訓練校でもいい」との事ですが、他に行きたいと考えているところはあるのですか？

なるほど。とりあえず訓練校でも良いということですね。そうすると、訓練校以外には、何かお考えですか？

Case-C

●状況	脳卒中による左上下肢麻痺の40歳男性Cさん。杖で自力歩行でき、言語や認知の障害は無い。妻と2人の小学生の子供と同居し、年金受給中だが生活費に不安を感じている。
●クライアント等	本人
●クライアント等からの発言	「この歳でこの体じゃ、仕事なんてありゃしませんよ。でも困っているんです。女房は家の事があるし、働かせたくない。何とかありませんかね。」
●カウンセラーの応答の目標	始めから助言するより、まず話をよく聴き出したい。

●カウンセラーの応答（焦点が当てられたテーマ別に分類）

■ 心配、困っていること		
生活されているなかで、いろいろと困っておいでなのですね。お悩みに対する解決方法を考えていきましょう。差し支えなければどのようなことでお困りなのか、詳しくおっしゃっていただけますか。	そうですね。色々アドバイスさせてもらえればと思いますが、Cさんのことがよくわからないと、十分な話しもできにくいと思いますので、まずは現状から聞かせてもらえますか？	今の経済状況では仕事はすぐにはみつからないかもしれませんが、これから一緒に取り組みましょう。まずは「お困りの事」について差し支えなければお話していただけますか？
なるほど。これからまた一家を支えていくのは並大抵のことではありませんものね。ところで、いろいろとお困りでしょうが、どんなことが一番大変とお感じですか？	お父さんはご家族の事を考えなければならぬから大変ですよ。もう少し今の状況を教えていただいて、良い方法を一緒に考えられればと思いますのでよろしく願います。	Cさんは一家の大黒柱ですから、何かと心配することが多いですよ。家の中で相談するにも気を遣うことが多いのではないですか？
確かにこの景気だから、仕事も少ないですし、大変ですよ。ところで、今Cさんが一番心配になっているのはどんなことですか	まだまだそんな年齢ではないですよ。最近は外出されたり、お子さんたちと遊んだりもしていらっしゃるのですか	ご家庭も事情もありませんものね。もし、差し支えなければ、詳しくお話いただけますか。
その前にCさんがお困りのことをもう少し詳しく教えて頂いてよろしいですか。	今、困っていること、仕事をやる上で心配、不安なことはありますか。	お困りなんですね。どのような援助があるとよいと思われますか。
具体的に困っていることを聞かせてください。	なるほど。お困りですよええ…	

■ 職業・就職

<p>今、考えている仕事とかありますか？（その答えによるが）まずは、Cさんのことがわからないと、仕事とかも考えられないので、色々聞かせて貰ったり、今の力を知るために評価みたいなこともしたいんですけど、いいですか？</p>	<p>そうですね。働く厳しさをお感じになっている。たしかに、新聞などを見ると雇用環境の厳しさがよく取り出さされていますよね。ところで、最近実際に職安・ハローワークに行って、仕事の相談をされたことがありますか？</p>	<p>Cさんと同じような障害のある人達が、どんな暮らしをしているのかどうか、ご存じですか？</p>
<p>もう少し、詳しい話を聞かせてもらえませんか？（たとえば、）これまでの求職活動の状況はどうですか？</p>	<p>お困りなんですね。ところでCさんは、これまでにどんなお仕事をされていたのですか？</p>	<p>そうですね。求職活動は皆さん苦勞されていますね。Cさんも公共職業安定所とか行かれましたか？</p>
<p>そうですね。ハローワークはいつも人が一杯で、厳しさが伝わってきますよね。ハローワークで仕事を探しているのですか。</p>	<p>脳卒中ですか。私も50歳になってますから、人ごとではありませんよ。世の中厳しいですから本当に大変だと思います。</p>	<p>そうですね。確かに今は不況ですし厳しいですよ。Cさんは、もういくつか面接など受けられたのですか。</p>
<p>今はお家で過ごされているようですが、働きに出るための体力的な事は、大丈夫ですか？</p>	<p>なるほど、大変お困りのようですね。今まで何らかのお仕事を探されたことがありますか？</p>	

■ 不一致・矛盾

<p>40歳というお歳を考えると、就職は難しいというわけですね。でも、Cさんは働かなければならないとお考えだ。なぜなら、Cさんのご家族はCさんご自身が働かなければ、やっていけない。…そういうことなのですか？</p>	<p>それは本当にお困りですね。年金だけでは生活費が不安で、かといって奥さんはお家のことが忙しくて働かせたくないということですね。どうしていったらよいのか一緒に考えたいので、もう少し詳しくお話を聞かせていただけませんか。</p>	<p>あなたは、仕事をどうにかして探さないといけないと強く思っておられる。しかし体が不自由なので、仕事が見つからないのではないかと考え、どうしていいかわからないという気持ちになっているのですね。</p>
<p>子供さんの養育費や生活費などまだまだお金が必要ですよ。でもそれがCさんの年金だけだとこれから将来が心配ですよ。再就職はもう無理だと感じていらっしゃるのですか？</p>	<p>今の状況では就職が難しいとされているのですか？でも家族の生活を考えると何とかしないといけないと思っているのですか？</p>	<p>仕事をするのは難しいと感じていらっしゃるけど、奥様を働かせるわけにはいかないし、どうしていいかわからず困っているのですね。</p>
<p>ご自分が働いて家族を養う収入を得たい。でも、なかなか仕事が見つからないのではないかと不安に感じているのですね</p>		

■ 家族

<p>まだ、ご自分の将来の方向性について悩まれているのですね。次の方向性や今後可能性を考えるために、訓練校に入りたいと考えている。ここまでの理解はよろしいですか。(確認行為の実施) 職業訓練では、訓練のコースによって就職先もちがってくるものなのです。仕事が好きになれないと就職した後で後悔しても仕方がないので、まず、ここで、どんなコースがあって、どんな就職先になるのか、一緒に考えてみましょう。</p>	<p>若いからどの訓練コースでも適応できると思いますが、今の若い貴重な時間を有効に使い今後に生かすには、自分は何がしたいのかとじっくり考えるもよし、適性検査を受けてみるのも良いと思います。その後で訓練コースを決めても遅くはないと思いますよ。腰椎レベルの脊損なら排尿、排便管理の自立、移動の自立ができていれば職業選択の幅は狭くないですよ。</p>	<p>それでは、訓練校のパンフレットを参考までにお渡ししますね。次回「興味を持った訓練科目」を教えてください。それからパンフレット(=訓練校に)にあまり興味を持てなかったときは、自分のことや今後について考えるいい機会ですので、「職種」選びから一緒に考えていきましょう。</p>
<p>随分お困りのようですね。そのことを詳しく話して下さい。奥さんは働いて欲しくないというのはどういうご事情ですか? Cさんのことがわからなければ応援のしようがありませんから色々教えて下さい。</p>	<p>子供さんもまだ小さいし、この先不安ですね。立ち入ったことで恐縮ですが、年金以外であとどのくらいの収入が最低必要ですか。奥さんはこれからのことをどのように考えていらっしゃいますか。</p>	<p>今は、子どもさんも小さいし大変ですね。退院後はどのように過ごされているのですか。今後のことで奥さんとどのように話されているのですか?</p>
<p>そうですね、お困りですよね……なんとかしたいですよね…。奥さんは、ご自宅でお忙しそうですが、何かなさっているのでしょうか?</p>	<p>今、景気が厳しくて、たいへんです。たいへん失礼ですが、今の生活でどの位の収入を希望していらっしゃいますか</p>	<p>そうですね、お子さんも小さいし、生活のためにはお金は必要ですよ。なにかできることを考えないとなりませんよね。</p>
<p>子供さんが小学生だと奥さんも家をあげられませんね。子供さんは小学校の何年生ですか?</p>	<p>もしあなたにできる仕事があれば働く気はあるのですか。奥さんとは仕事のことで話し合ったことはおありですか。</p>	<p>Cさんは、奥さんを働かせたくないということですが、奥さんは働くことや、今後の生活についてどうおしゃっていますか?</p>
<p>小学生のお子さんがいらっしゃるんですね。お子さんは何年生ですか?</p>	<p>子供さんお二人でしたら、生活費はかかるでしょうね。たいへんです。</p>	<p>奥様を働かせたくないとお考えなんですね。もう少し詳しくお話いただけませんか?</p>
<p>働くことに関しては、奥さんはどう思っていますか。</p>		

■ 今後の展望

ご家庭の事情を考えると、経済的にもお困りでしょうね。求職活動や支援制度にもいろいろな方法がありますので、参考のために現在の状況や今後に関するお考えについて、もう少しお聞かせいただけませんか。

う～ん、本当に大変ですね…。まずは、Cさんのご希望やお考えになっていることをお聞かせいただけませんか

これからの生活のことが心配なんです。ご自分では、どのようにしたいと考えていらっしゃいますか。

なんとかしたいんですね。具体的にはどんなことをどうしたいんでしょうか？

生活を何とかしたいとお考えのようですが、もう少し詳しくお話を伺ってもよろしいですか？

Case-D

●状況	中学校普通学級、調理師専門学校を経て1年間在宅中の19歳の女性Dさん。療育手帳の取得について、本人不在での母親との面接で療育手帳の説明を行った上での母親による言説。
●クライアント等	母親
●クライアント等からの発言	「(暗い表情で)療育手帳のことは中学校の先生からも言われました。本当に必要なんですか、それ。」
●カウンセラーの応答の目標	母親の気持ちに添いながら問題を一緒に考えていきたい。

●カウンセラーの応答（焦点が当てられたテーマ別に分類）

■ 母親の気持ち		
お母さんはどう思いますか？ どんな気持ちですか？	レッテルを貼るようでつらいんですね。お母さんの中ではどんなところが不安ですか？	先生から療育手帳のことを聞いた時、どんな気持ちでした？（どんな感じを受けました？）
療育手帳のことは以前から御存知だったんですね。でもお母様としては、療育手帳を利用せずに娘さんには就職をしてほしいんですね。	お嬢さんは19歳ですね。そろそろ次のことを考える時期ですが、お母さんとしては、どうしたいと考えているんですか？	お母さんとしてはあまり気が進まないようですね。よろしければ、その辺りのお気持ちを聞かせていただけますか。
そうですね。お母さんは、療育手帳を持つことに対して、どんな風に感じられていますか。	ん～…。お母様としては療育手帳を取ることに、どのようにお考えですかねえ…	お母様とすると、手帳をとるとかえって不利なことがあるのではと、お思いになるんですね。
いろいろご心配されるのもごもっともです。特に、ご心配なところはどのような点ですか。	療育手帳を勧められたものの、抵抗感を感じているんですね。	お母さんから見て、Dさんが苦手な部分や、就職するとしたら心配な部分はどんなことですか？
お母さんが心配されるのも無理もないと思います。すこし説明が足らなかったかもしれませんね。手帳をとるかとらないかはこの場で決めることでもないですからゆっくり考えてもらってよいと思います。ただどのような点が気になるのかをもう少しおしえてください。	お母さんには抵抗感があるということですかね。何か抵抗感がある一方で、お母さんもDさんのことをみてきて、会社で働くことを考えると不安に感じることもあるのではないかと思うのですが。気持ちは揺れますよね。	…中学校の頃から、ご相談されていたんですね…。これまでご苦労されたんですね…。…お母さんとしては、手帳のことをどのように思っているんでしょうか？
そうですね。今までは手帳がなくても生活されてきたんですね。手帳についてのイメージをお聞かせいただけますか？	今まで手帳を取らずに頑張ってきましたから、お母さんとしても複雑な思いがあるのは当然のことですよね。	

■ 中学教師

あ、…ごめんなさい。どうか、気を悪くしないで下さい。お母さまには、福祉の制度について正確な情報を知っておいて頂きたいと思ったものですから…。それにしても、中学校の先生のお話というのは気になります。もし差し支えなかったら、先生がどのようにおっしゃったのか、お話いただけませんか？

中学校の時にも言われたことがあるんですね。その時はどういう経緯で、療育手帳の話を聞かれたんですか？

■ 視点を過去へ

Dさんの学校や家での様子を、もう一度ふりかえってみましょう。

就職活動のやり方によると思います。今まで多くの親御さんと相談させていただきましたが、手帳の申請までにはやはりお悩みだったようです。いままでの就職活動の状況を教えていただけませんか？

■ 視点を今後へ

そうですね、療育手帳を取ると障害者として見られるようで抵抗を感じるかもしれませんね。かといって、援助を受けずに就職してもうまくいかないかもしれない…。療育手帳を取るかどうかよりも、どのようにしたらより就職や職業生活が容易になるかを一緒に考えていきましょう。

確かに、ご本人さんの今後の生活の仕方がある程度左右してしまうことなので、軽い気持ちで決められるものではないと私も思います。

今まで手帳の事はご存じの上で、ためらっていらっしまったことは、よくわかります。でも、今日は就職をする上で少しでもうまくいくように、という事で、ご相談しているんですよね。

手帳の説明をさせていただいた只是因为ですから、今後のことは時間をかけて考えていけばいいのですよ。

■ メリット／デメリットの説明

難しい問題ですよね。確かに療育手帳を取るとなるといい言い方ではないですが、レッテル貼りのような感じになって、仕事を見つけるのに少し時間がかかったり、差別的なこともないとはいえないですね。でも、手帳を持っている方の場合、例えば会社の方から丁寧に教えてもらえたり、多少飲み込みやスピードが遅いときがあっても、配慮をしてくれるというケースもあって長続きしやすいというメリットもあると思います。もちろん、今すぐ結論を出す必要はないですし、絶対に取らなければいけないという訳でもないですので、ゆっくりと時間をかけて考えていきましょう。

今まで普通通りに来てお嬢さんに障害があるとは認めにくいと思いますよ。もし私がお母さんの立場なら同じ事を考えます。もしかしたら頭から拒否するかもしれません。でもね、療育手帳はお嬢さんが仕事に就く場合には助けとなります。就労上の色々な援助措置、これがあると事業主も雇いやすくなりますし、本人も仕事に入りやすくなります。それに、もし障害基礎年金がもらえると収入の不利を補うことにもなります。大事なことなのでお母さんも考えることと思いますが、お嬢さんとも話し合ってみてはいかがでしょうか。その結果出した結論は誰にも邪魔はされません。

まず、ご本人さんやご家族の気持ちがあると思いますから、療育手帳を取得することで受けられるメリットやデメリットと併せてよく考えてもらうとよいと思います。メリットについては…、デメリットについては…、と思われれます。療育手帳があることで、よりご本人さんにとって生活がしやすくなることがあるので、学校の先生もお勧めしたのだと思いますが、決して強制するものではありませんから、よく考えてみましょう。

お子さんの将来のことを一所懸命心配していらっしゃる親御さんほど、手帳をとった方がよいかどうか、お母さんのようにずいぶん悩まれる方が多いですね。大事なことは、〇〇さんの将来にとってどうすることが一番よいか、ということですから、そのことをまず踏まえて、手帳のメリットとデメリットを整理して考えていきましょうか。

療育手帳の取得について抵抗感を感じたり、迷われることも当然のことかと思えます。ただ、最終的に手帳を取るべきかどうかの判断はご本人さんご家族の方で決めていくものですので、性急に結論をだすのではなく、もう少し、手帳を取ることのプラス面マイナス面についても一度整理をしてみましょう。

療育手帳の取得に疑問を持たれる親御さんはたくさんいらっしゃいますので、お気持ちは良く分かりますよ。「必要か否か」は「(取得によってお子さんに)メリットがあるかどうか」の観点から検討するほうが良いと思います。(以下、手帳取得によるメリット、デメリットの説明…)

なかには、やはり手帳を取りたくないと考えられる方もおられますので、お母さんの心配されることもよくわかります。療育手帳のどういうところにメリットがあって、どういうところに問題があるのか、もう一度整理してみましょうか。

お母様はためらっておられるんですね。無理強いするつもりはありませんが、手帳を取ることにメリット、デメリットについて、一緒に考えてみませんか。

■ 本人の意見

お母さんの気持ちは分かりますが、これから生きていくのは彼女自身です。彼女の意見も聞きながら一緒に考えていきましょう。

就職するうえで制度的なメリットはあります。でも、ご本人さんの気持ちを大切にしながらゆっくり考えていきましょう。

■ メリットの強調

絶対取らなければならないという事はありません。手帳なしで就職をしている人もいます。ただ、手帳がなければ会社は健常者としての働きを期待するので、作業や環境に慣れるのに時間がかかる人は、短い期間で辞めさせられてしまう事が多いのも確かです。手帳があると、本人を採用した会社が国から援助を受けられるので、余裕を持って見て貰えるという利点があります。療育手帳を取るかどうかは大きな事ですので、本人にとってどちらが良いかじっくり考えて決めれば良いと思います。

今後の就職活動やあるいは生活面を考えると、いろいろと役立つことがあると思います。ただし、どうしても取得しなければならぬものではありません。強制ではなく、あくまでもご本人や保護者の方が決めることです。ですから、まず療育手帳を取る必要性や利点について私と相談をし、よく考えた上で、最終的に取ったほうがよいとご判断された時に取ればよいのではないのでしょうか。

そうですね、お母さん、小さい時から一般校で過ごされてきたので、直ぐには受け入れられないですね。お母さんの気持ちはとてもよく分かります。手帳の取得については、最終的にはご本人、保護者の判断となりますが、将来的なことを考えれば、手帳がないよりはあった方が望ましいのではと思われませんが…

療育手帳というレッテルを貼られるようで嫌だと思われる方は確かに多いです。でもDさんの娘さんの今後の長い人生のことを考えると、むしろ療育手帳を取って良かったという方も多いですよ。療育手帳があると…(あらためてメリットを説明)。ただ、娘さんやご家族にとって一生のことなので、今この場で療育手帳を取るかどうか決めなくていいので、よくご検討下さい。

絶対に必要というわけではありませんし、これまで手帳を取らずにこられているので今更必要なのかと思われるお気持ちはよく分かります。取得するかどうかはご本人とご家族でよくご相談の上決定していただければ構わないのですが、取得された場合と取得されない場合のことについて、一緒に検討させていただいてもよろしいですか？

別にどうしてもということはありません。ただ…(雇用率制度の説明をする)それに私どものセンターの知的障害者判定というのもあります。Dさんが就職するのに一人では上手くいかないとときに、何らかの支援があった方がいいなあとと思うときに使って貰えばいいんです。

手帳を取る、取らないは、ご本人やご両親で決めて頂くことなのでもちろん自由です。それより、手帳の話になったら表情が曇られたことが今ちょっと私は気になっています。手帳についてはどんなイメージをお持ちですか？手帳を取らない自由もありますので、ご希望の進路によって手帳を取った場合、取らない場合にどうなるかというのを両方考えてみましょうか。

必要かどうかはご本人やご家族のお考え次第です。ただ今後の生活を考えると、取得をしておいた方が、様々な福祉・雇用の制度が活用できるという利点があります。あくまでも今後の生活をより良くするためのものであり、不要であれば返還する事も可能なので、取り敢えず取得しておくのも1方法であると思いますよ。

突然、障害があると言われたようで、戸惑っているのですね。お気持ちはお察しします。まずは、手帳の活用方法と物事の積極的な理解の方法についてお話しさせていただければと思います。具体的に説明させていただいてよろしいですか？

<p>娘さんの将来を考えた場合、療育手帳を取得することでのメリットはいくつかあります。ただ、今すぐを取得することに抵抗を感じていらっしゃるのであれば、就職するときだけに有利な当センターの判定もございませんので、少し時間をかけて検討していきましょう。</p>	<p>必ず必要というものでありません。療育手帳がなくとも求職活動はできます。ただ、療育手帳をお持ちの方は、本人さんを支援する様々な制度を使えるというメリットはあります。</p>	<p>もし、就職した時に職場の方から、配慮を頂きたい事があるとお考えなら、手帳があった方が望ましいです。ただ、すぐに決められないと思いますので、これから時間をかけて、相談したり、作業の様子を見たりしながら、考えていきましょう。</p>
<p>私は手帳を取ることを無理に勧めはしません。情報として手帳を取った際のメリットについてお話ししますので、もしわからないことや不安なことがあればご相談下さい。</p>	<p>手帳がないと就職できないというわけではないのですよ。手帳を取らずに働いている人もいます。ただ、手帳を取ることで、就職のための助成制度が受けられますので、ご説明しますね。</p>	<p>就職に際して配慮してもらえただけでなく、福祉サービスも受けられるので有効だと思います。</p>

■ 結論を保留

<p>そうですね。手帳については、最初は皆さん悩まれますね。確かに療育手帳の問題はDさんにとって大きな問題ですし、ここで結論を出す必要はないですから、少し時間をかけて考えていきましょうか。</p>	<p>もちろん、本人さんと家族の方の気持ちが第一です。就職に向けて療育手帳を取得していった方が良いのかどうか、これから本人さんとも相談しながら一緒に考えて行きましょう。</p>	<p>できれば手帳はとりたくないのですね？ 今日では情報提供だけですから…。あった方がいい場合もありますし、なくても大丈夫なこともありますから。本当に必要かどうかは、これから相談しながら考えませんか？</p>
<p>そうですね、今まで手帳は必要なかったのですからね。手帳があった方がよいかもう少し話し合ってみましょうね。</p>	<p>必要かどうか、一緒に考えてみませんか？最後に決めるのは、Dさんであり、お母さんですが、職業センターとしては手がかりを提供することができますよ。</p>	

Case-E

●状況	20歳女性の統合失調症患者Eさん。辛い幻聴があり、デイケアへ通うのが精一杯であるため職リハ計画では作業所への通所による援助が適当とした。しかし医療ソーシャルワーカーは地域センターのジョブコーチ支援を活用したいと考えている。
●クライアント等	ソーシャルワーカー
●クライアント等からの発言	「(真剣に) このままデイケアにいても変化しないと思います。彼女にはチャンスが必要なのです。ぜひ、ジョブコーチをお願いします。」
●カウンセラーの応答の目標	この医療ソーシャルワーカーとの信頼関係を深めたい。

●カウンセラーの応答（焦点が当てられたテーマ別に分類）

■ 負荷

彼女にジョブコーチ支援を行う事自体を反対するつもりはありません。ただし、一般企業で実習を行うという事は本人に非常に大きな負荷がかかります。やるならば成功し、失敗経験から本人が精神的に不安定にならないようにする必要があります。目標を就労にすえて、ある程度時間をかけて、本人が一般就労に耐えうる状態になるよう支援するのが望ましいと思いますが。

そうですね。今の彼女には生活を変化させるチャンスが必要ですね。ただ、一般の事業所ではかなり強いストレスがかかります。一般就労にチャレンジすることで、逆に体調や病状を崩して、ご本人や家族に負担となることもあります。先生から見られてEさんの場合はどうでしょうか。

そうですね。ジョブコーチが適当かどうか検討する必要はあると思いますが、変化を促すためには環境を少しずつ変えていくことも大切ですね。一方で、精神的負荷がかかり過ぎないように調整していく必要もあると思いますので、その両方を満たす方法について、一緒にいろいろ検討してみましょう。

Eさんにチャンスが必要なことや新たな援助がないと変化しないことはよく分かります。具体的な次の策を一緒に考えさせていただければと私は考えています。辛い幻聴があるようですし、ご本人の精神的な負担や対人面の課題から、ジョブコーチが支援しても長期の就職は困難なのではないかと思うのです。頑張りすぎて症状が悪化して再度入院といった状態になってしまったら、長びくことになりまますので、短期のアルバイトなどから始められるという方法もあります。色々な選択肢について一緒に検討してみませんか？

ジョブコーチ支援は、今でなければいけませんか。Eさんの状態が回復すれば、いつでも支援を受けるチャンスがあります。今、負荷の大きすぎる状態で事業所に出れば、継続できずに不調に終わり、かえって体調悪化を招きかねません。それよりも、まずは安定した状態でデイケアに通い、外で仕事をするための準備をすることを目標としたいのですが、いかがでしょうか。

このままデイケアにいても変化がないというお考えはわかりました。ただ、ジョブコーチ支援を行う場合、ご本人の状態が事業所での生活を継続するに耐えられる段階でないと、折角支援をしても効果がないばかりか、ご本人の症状にとっても良くない場合も少なくありません。Eさんが本当にジョブコーチを活用して就職を目指せる状態なのか、今一度一緒に考えてみませんか。

本人の負担度という視点で考えると、どうでしょうね。

■ ソーシャルワーカーの考えや気持ち

それだけの熱意でワーカーさんがそうおっしゃるからにはきっとそう思わせるだけの何かがあるのではあるのでしょうかね。ワーカーさんからご覧になって、どんな所が見どころがあると思われたのか、職場に出てやって行けそうだというセールスポイントが何なのか、ワーカーさんのお見立てを教えてください。

そうですね。デイケアで変化が乏しい毎日だと、このまま何も変わらないのでは、と思ってしまいますものね。Eさんにとって、ジョブコーチはまさに変化のチャンスを作る上で最適なのだと、そうおっしゃりたいのですね。

ご本人の就職に向けて、いま何が一番重要なのか、考えたいと思います。こちらが考えた進路は、作業所の利用ですが、先ずそちらが希望されるジョブコーチ支援について検討してみましょう。

なるほど。〇〇さん（ソーシャルワーカー）としては、Eさんがこのままデイケアにいても変化しないだろうし、チャンスが必要とお考えなんですよねえ…。

デイケアにいても変化が期待でないし、彼女にチャンスを与えたいので、ジョブコーチ支援を活用して就職を目指してほしいのですね。

ワーカーさんがEさんを何とかしたいという気持ちはよく分かりますよ。私たちもEさんの将来のことを考えていくことは同じです。

ワーカーさんとしては、何とか彼女によくなってもらいたい、というお気持ちで一杯なんですわね。

Eさんに対する熱心なお気持ちは十分にわかりました。Eさんにとって、どんな援助が必要かもう一度一緒に検討してみませんか。

このままデイケアにいても変化しないと思われる理由は何ですか？

ジョブコーチはいずれ必要になると思いますよ。ただ、その前に彼女がどうしたら変化するのか考えてみませんか？まだ、彼女にはいろいろなチャンスがあるかも知れませんし…。

なるほど。Eさんの回復のためには次につなげるステップが必要とお考えなのですね。〇〇さんがそのようにお考えになる理由をもう少しお話していただけますか。

ジョブコーチを行うことで、どんなことを彼女が得られるか、考えてみませんか？

ジョブコーチ支援で、どのようなことを期待されますか。

そうですね。何もしないと前進しませんよね。

■ 主治医の意見

直近の主治医の所見はどのようなものですか？ どのくらいの変化や機会利用なら大丈夫そうなのですか？

担当のドクターは就職についてどう言ってらっしゃるんですか？ 私どもの制度でないのではっきりとは言えませんが、社会適応訓練というのはどうですか？

■ ジョブコーチ支援へ至る過程

<p>本人のことを考えると、あなたのおっしゃるとおり、いつまでもデイケアに通わせるのは良くないと思います。チャンスは活かすものですが、今がその時かどうか、本人を交えて話し合みましょう。</p>	<p>このままデイケアにいることを勧めているではありません。段階を踏んで就労を応援するために第一段階としてデイケアでもできることから始めてはどうかという提案です。具体的には…。</p>	<p>Eさんのチャンスにはセンターも応援したいと思っています。でも、今のタイミングではEさんがしんどい思いをするのではないのでしょうか？もう少し長い目でいいタイミングを探っていきませんか。</p>
<p>社会復帰を願っておられるんですね。気持ちは同じです。ジョブコーチ支援は、受け入れ先の企業があって実施できる事業になるので、受け入れ先を探していくことになります。Eさんのためには、Eさんに適した仕事や配慮のある企業を、じっくり探していくのがいいと思います。見つかるまで時間がかかることもあります。それまでの間、作業所の利用や、職業センターの他のサービスを利用するというのはどうでしょう。ステップの踏み方やペースについて、Eさんも交えて、相談しませんか</p>	<p>おっしゃることはよくわかります。気持ちが出てきている時に流れに乗れるといいですよ。〔ただ、ジョブコーチの活用は検討できますが、まず受け入れる事業所があって実施する流れとなります。障害を開示して就職活動をする際、理解をしてくれる事業所が少なく、時間がかかると思われます。この間モチベーションが低下してしまう方も多いため、ジョブコーチの活用に向けた準備を徐々にしていくのはどうでしょうか〕〔 〕内は、相手の反応を見て発言する。〕</p>	<p>ジョブコーチとお話、ありがとうございます。確かにおっしゃる通り、変化の“きっかけ”が欲しいですね。しかし現時点での就職は、ジョブコーチをつけたとしてもご本人さんにとってハードルが高すぎて、潰れてしまうのではないかと心配です。せっかくデイケアに通ってご本人さんの状態が安定してきているのだから、あせらず徐々にステップアップさせていくのが良いのではないのでしょうか？ステップアップの方法については適宜相談させていただきますよ。</p>
<p>そうですね。おっしゃるようにジョブコーチ支援が必要な方だと思います。でもタイミングも大切だと思います。これからもご本人さんの状況について連絡を取り合いながら、時期を考えていく形ではいかがですか？</p>	<p>そうですね。彼女、若いですし、このままっていうのも、どうかなって思いますね。ただ、今は幻聴もきついようなので、最終的にはジョブコーチを使うにしても、もう少しゆっくと時間を使ってみてもいいと思うんですけどね。どうでしょうか？</p>	<p>私どもが本人さんと相談した上では、幻聴もあり、就職はまだ難しいように判断したのですが。彼女の就職支援ではジョブコーチを活用させてもらうとして、当方で作業所での経過を見守る等して、もう少し長い目で関わらせてもらえませんか。</p>
<p>デイケアに通うのが精一杯なEさんの状況を考え、スモールステップを作りながら進めていってはどうですか？デイケアの中でも就職に向けて短期目標を作り、長期的目標としてジョブコーチ支援を活用を目指してはどうですか？作業所や職業センターの準備支援事業等、場面を変えながら徐々にステップアップしていく方が本人の負担も少ないと思いますがどうですか？</p>	<p>そうですね。正直なところEさんにはまだジョブコーチは難しいとは思いますが。デイケアに通うのがやっとということであれば、却って本人に負担が大き過ぎると思います。提案ですが、デイケアの出勤率が現在の〇割から9割以上、デイケアのプログラムに終日参加できるようであれば、次のステップに進むというように段階的にやっていきませんか。</p>	<p>そうですね。「Eさんに就職してもらいたい」という気持ちは私も同じです。しかし、現在Eさんは辛い幻聴がありますね。まずは作業所に通いながら、Eさん自身が「幻聴とうまく付き合う」体験を重ねることが大事です。これからはEさんの作業所での取り組みを通してEさんの「こころとからだのゆとり」が見えてくれば、次のステップに進むことを一緒に検討しましょう</p>

<p>ジョブコーチ支援の可能性について引き続き検討することにしましょう。ただ、支援可能な事業所開拓には時間もかかりますから、その間作業に通ってもらいながら求職活動を行うことにしたらと思うのですが、作業所の選定にご協力いただけませんか？</p>	<p>今後の変化を求めてジョブコーチの活用も一つの方法ですね。そこで医療機関等の関係機関と協力して就労支援したケース事例について、少しお話させていただいてよろしいでしょうか（支援対象者により、就職が無理な時期に就労支援することが望ましくない旨の説明を加える）。</p>	<p>将来的にジョブコーチを活用して頂くのは、よろしいと思います。ただ、ご本人かの状況をうかがいますと、事業所を探し、そこでジョブコーチ支援を行うのは、まだ早い気がいたします。もう少し作業所へ余裕を持って通えるようになってから、検討してはいかがでしょうか。</p>
<p>本人がもし了解するなら職業準備支援事業を受講してみたいかがでしょうか。初めは半日、調子を見ながら時間を延ばしていったその間の状況を見て就労につなげるのが適当かどうかを本人も交えて相談しませんか。</p>	<p>彼女にチャンスを与えることは必要だと思います。同感です。…ただ、チャンスにも『適切なタイミング』が必要だと思うんですが…。…いかがでしょう、彼女に『適切なタイミング』について、一緒に考えて頂けませんか？</p>	<p>ジョブコーチ支援をかっていただいております。そのタイミングについては、EさんともSWともじっくり相談したいと思います。ジョブコーチは逃げません。それまでの準備はSWに協力してもらいながら、入念に行いたいので、そのプラン作りから相談させてください。</p>
<p>ジョブコーチ支援でEさんの就職へのチャンスを広げたいと考えておられるのですね？Eさんの幻聴がもう少し軽減されて作業所へ継続して通所できるようになればジョブコーチ支援の効果も上がると思うので、ジョブコーチ支援に向けてまずは継続勤務ができるように準備していったらどうですか？</p>	<p>私もEさんが働く際にはジョブコーチ支援が有効だと考えます。ただ、Eさんが働くことへの新たなステップを踏み出す時期については、Eさんの状態を検討して見極めていくことが大事だと思うのですが。</p>	<p>それではまず、職場へ出るために必要な準備について、具体的に考えてみましょうか。</p>

<p>■ 本人の状況</p>		
<p>お気持ちはよく分かりました。確かにジョブコーチを使うなどして、新たな環境設定の中で展開を図るといのもひとつの方法ですね。後ほど、ジョブコーチについてお話させていただきますが、その前に、デイケアでの状況をもう少し詳しくお聞かせいただいてよろしいですか？</p>	<p>わかりました。もう少しEさんのことを詳しく聞かせていただき、ジョブコーチの活用が可能かもう一度検討いたしましょう。</p>	<p>Eさんの現在の状態を整理してみましよう。</p>

■ アセスメント

ジョブコーチ支援を効果的に実施するために、作業所（あるいは職業準備支援事業）において、実際の就労場面を想定した中で本人の就労への可能性や配慮すべき事項を一緒に整理していくというのはどうでしょうか

そうですね。確かに彼女にとってチャンスは必要かもしれませんが、ただデイケアから事業所ですと、少しハードルが高いように思います。どうでしょうか、例えば職業準備支援事業に体験実習という形で参加して頂き、その中で様子を見ていくのはいかがでしょうか？

■ 本人の利益・立場

わかりました。ジョブコーチは検討いたします。ただし、就職を目指す彼女の立場で考えていく必要がありますので、私どもの意見もお聞きいただき、ご協力願えませんか？

私達としても、ご本人のためになるように支援を行うつもりです。必要ならもちろんジョブコーチによる支援も考えたいと思います。

■ 情報の共有

あなたのご希望はわかりました。ではこれからEさんの今後の支援方法についてお互いが持っている情報を共有し、検討をしていきましょう。

Case- F

●状況	36歳男性、知的障害者のFさんとの、ワークトレーニングコース3週目における相談室での相談。
●クライアント等	本人
●クライアント等からの発言	「(イライラしながら) こんな訓練、このまま続けても就職できない。もうやめたいです (立ち上がって出て行こうとする)。」
●カウンセラーの応答の目標	まずは気持ちを落ち着かせたい。

●カウンセラーの応答 (焦点が当てられたテーマ別に分類)

■ リラクゼーション

今日は作業をやめて、少し休んで気持ちが落ち着いたら、家に帰って下さい。訓練をやめることは構いませんが、今後どうしたらいいのか、家族ともよく相談して、明日、連絡して下さい。	Fさん、やめることはいつでもできるよ。でも今はイライラしていて大変そうですね。まずは一度深呼吸をしてから考えよう。	わかりました。とりあえず、今日は作業はしなくても良いですよ。お茶でも飲みながら、ゆっくり話しましょう。
まあ、ちょっと待って。お話ししましょう。	まあ、落ち着いて、お茶でも飲みますか	うん、わかった。じゃあ、ちょっと座りましょう…
まあまあ少し座って、落ち着いてからにしましょう。やめるのはいつでもできますから。	どうしたの？何かあったの？ちょっと座って気持ちを聞かせてもらえるかな？	まず座りなさい。(Fさんの目の前にお茶がある) お茶を飲みなさい。
(ゆっくりした声かけで) まず、ちょっと座りましょうか	そこまで、(駅まで) 一緒に行きましょう。	

■ 成長

ちょっと待って。そうやってすぐに怒るのが君の悪いくせだよ。最初から比べると君もずいぶん成長したように思う。だけど、どうだろう、自分では、どう？

■ クライエントの気持ち

<p>訓練を辞めたい気持ちはよく分かりました。Fさんがどうしても嫌だということなら辞めてどうすれば良いか別の方法を考えたいと思いますから、とりあえず座って、話をもう少し詳しく聞かせてください。</p>	<p>こんな訓練を続けても意味がないと感じているのですね。まあ座りましょう。もう少し話を聞かせてもらっていいですか？</p>	<p>ちょっと待って。まあ、席に座って。もう少しお話を聴かせてください。(少し間をあけて)言いたいことは言えたかな？今どんな気持ちか教えてください。</p>
<p>やめるのは、いつでもできるから。もうちょっと君の気持ちをききたいな。</p>	<p>ちょっと待って。私はあなたのことを受け入れますから、まず今の気持ちを具体的に教えてください。</p>	<p>ちょっと待ってください。辛いのですね。辞めたいのですね。よかったらあなたの気持ちを聞かせてもらえませんか。</p>
<p>この場で少し、お気持ちを伺ってもよろしいですか。</p>	<p>どうしたのかな。Fさんの気持ちをもっと聞かせてくれないかな。</p>	

■ イライラの原因

<p>(のんびりした表情、口調で) え～っ？ どうしたんですか、急に。急にそんなこと言われたからちょっとびっくりしましたよ。でも、ちょっと待って。Fさんの辞めたいという気持ちは今確かに聞きました。だけど、どうして辞めたいのか、どうしてこんな続けても就職できないと思ったのかももう少し詳しく話して下さい。辞める権利はあるし、出て行くのも自由だけど、気持ちを充分話してからでも遅くはないでしょう？</p>	<p>もちろん最後に決めるのはFさん自身です。私たちもFさんの気持ちを十分理解していなかったかも知れないし、そう受け取っていたのなら申し訳ないと思います。無理にこうしなさいっていうつもりはありません。ただ、その前にもう少し詳しく理由を話してくれませんか。</p>	<p>そうですか。自分の気持ちをはっきりと言ってくれたのは嬉しいです。訓練をやめるのも一つの方法だと思います。ただ、これまでずっと就職のお手伝いをしてきているので、訓練のどこがイヤなのか聞いてもいいですか？</p>
<p>イライラしていますね。顔にすごく出ていますよ。いつものFさんらしくないですね。どうしてイライラしているのか、ちょっと一緒に考えてみましょう。</p>	<p>ちょっと待ってください。訓練をやめることは簡単ですが…、その前に何があったか教えてください。…何か気に障ることはありませんか？</p>	<p>やめるかどうかは、とりあえずおいておいて、今、何が辛いのか、嫌なのか、Fさんの気持ちを聞かせて欲しいけど、話は続けられますか。</p>
<p>Fさん、もう少し話を聞かせてもらえますか。何か訓練で嫌なことがありましたか。ほかの人には話さないのに私に話してもらえませんか。</p>	<p>そう言わずにここに座って。今日はWT社で何があったのかを話してくれませんか。きっとあなたにくることがあったのですね。</p>	<p>Fさん、大分イライラしておられるようですが、どういうことなのかももう少し詳しくお話ししてもらえませんか。</p>

もうちょっと話をしませんか？ いままで就職するためにがんばってきたのにやめたいくらい、つらいことがあったんでしょう。何があったんですか？ 今、話をしたくなかったら、後でもいいですよ。いつ頃がいいですか？	もうこれ以上、訓練を続けられない程落ち着かないほど悩んでいるのですね。どうしてそんなにイライラする気持ちになるのか少し考えてみましょう。まずは、Fさんの気持ちを聞かせてください。	Fさん、ちょっと待って。まず、ここに座って…。ゆっくり深呼吸してみようか。…では、もういっぺん復習するよ。えーと、Fさんは〇〇について嫌だったんですね。それで…。
どうしました。何か、ありましたか？ 少しだけ話しを聞かせてもらっていいですか？	慣れないので大変だよね。何か嫌なことでもあったのかなあ。	何かあったのですか。せっかく就職に向けて頑張っているのに。
わかりました。けれど、どうして訓練を続けても就職できないと思うのか私に説明して下さい。	イライラしているようだけど、どうしたのかな。何か気になることはありましたか。	どうして、就職できないと思うのですか。
Fさん、せっかくここまで頑張ったんだから。どうして辞めたいと思ったのかももう少し私に教えてくれませんか。	Fさん、少し落ち着いてください。どうして訓練を続けても就職できないと思ったのか、話してもらえないでしょうか。	Fさん。すいぶん、怒ってますね。何かあったのですか。Fさん、何があったのか、私に教えてください。
訓練も続けられないのに就職できると思う？ 訓練の何が嫌なの？	まあ、落ち着いて。訓練をしていて、どんなときに就職できないと思うの？	

■ 訓練をやめた後		
確かに訓練3週間目なので、疲れが出てきているのでしょう。でも、私はこの3週間の様子を見ると、Fさんはとても頑張っているし、続けていけば就職できる可能性は高くなると思いますよ。	そうですね、Fさんは早く就職がしたいんですよね。どうしても訓練が嫌でやめたいのであれば、やめてかまわないと思いますよ。ただその前に、これからどうしたいのかももう少し詳しく話しを聞かせて貰えますか？	今、相談をやめて出ていっても、何の解決にもなりませんよ。もう一度話し合ってみましょう。あなたのこれからの就職活動について話してもらえますか。
なるほど、もう訓練はやめたいんだね。じゃあ、どうしたら就職できるかな？ 少し話を聞かせてくれないかな？	大変でしたね。3週間よく頑張りましたね。これからどうするか、一緒に考えてみましょうか。	じゃ、やめてからのことを考えようか。Fさんは、これからどうしたいのかな？
訓練をしていてもむだだと思われるのですね。Fさんは、今後、どうしていきたいと思われま		

■ 訓練計画の確認

就職が決まらなると不安ですよ。でもまだ3週間しか経っていません。就職できないと思ったのはどうしてですか。教えてください。まだ5週間残りがありますよ。ワークの訓練はこの作業の仕事をするのではなく働く準備をするためのものです。ワークの終わりと同時に必ず就職できると今のところでは言えません。もう少し頑張ってみましょうよ。ワークを受けて就職したいと言っていた人は、ほとんどが、仕事が見つかって働いていますよ。

でも、この訓練がきちんと最後までやり遂げられたら仕事を紹介してもらえんだって、安定所の人とこの前一緒に相談したよね。

そうですね。あなたのおっしゃる通り、すぐに就職するのは難しいかもしれませんね。でも私は今まで3週間頑張ってきたFさんの様子を見て力もついてきているし、ぜひ訓練を続けて就職へのチャンスを広げてほしいと思っています。

Case-G

●状況	26歳女性（求職中）で統合失調症のGさんの母親との3回目の面接。
●クライアント等	母親
●クライアント等からの発言	「娘は就職したいらしいんです…でも本当に何をやっても不器用で…。あの子は私がいないと本当にダメで、何とか病気を治してやらないと…。」
●カウンセラーの応答の目標	まずは母親の気持ちを受け入れ、信頼関係を築きたい。

●カウンセラーの応答（焦点が当てられたテーマ別に分類）

■ 母親の気持ち

娘さんは就職したいとおっしゃっているのですね。でもお母さんとしてはずいぶん心配されている。ご自分がいないと娘さんはどうなるか分からないと言うのですね。	お母さんは、Gさんが何をやっても不器用で、お母さんなしではやっていけないと考えておられるんですね。お母さんも大変ですね。病気が治ったら状況も良くなるかも知れないということですか…。	お母さんのことはGさんも頼りになさっていると思います。これからのことを考えるとご心配ですよ。何とか治せるものならご病気を治してあげたいと思われませんか。
母親としたら当然そうしたお気持ちになりますよね。何とかしてあげたいと思うのが母親ですからね。お母さんが焦ってしまうのも無理はないと思います。	お母さんは、就職よりもまず病気を治す方を先にする必要があると感じていらっしゃるのですね。病気になる前のGさんについて教えてください。	娘さんは働きたいのですね。でもお母様にしてみると、仕事はうまくこなせそうもないし、お母様がいなくてうまくできないことが多いので、心配なのですね。
お母さんは娘さんのことを本当に心配しておられるのですね。就職となるとうまく行かないんじゃないかとか、いろいろなことを考えてしまうわけですね。	Gさんは就職したい気持ちがあるんですね。でもお母さんは心配で病気が治らないと就職は難しいと思っておられるんですね？	今まで長い間、いろんなことがあったのですね。まずは、お母さんがいなくてうまくいかないと思われることについて、お聞かせいただけますか？
そうですね、Gさんにとってお母さんは心の支えになっていますよね。まず病気を治したい気持ちもよく分かります。私もそう思います。	娘さんは就職したいと思っている。お母さんは何とか娘さんの力になりたいと思っているわけですね。	Gさんは、本当にお母様のことを頼りにされていますものね。
ん～…。そうですねえ…。病気を治してあげたいですよええ…		

■ 母親の苦労

<p>ご本人さんが今までお母さんと一緒に作業したり活動したりしてきたときに、お母さんはどんな点で一番ご苦労をお感じになりましたか？</p>	<p>いえいえ。ご本人さんはしっかり頑張っていると思いますし、それもお母さんのこれまでの支えがあったからだと思えますよ。この病気の方は、ご家族の理解がないと、リハビリがうまくいかないんですよ。</p>	<p>なるほど。お母さんも娘さんのことでいろいろご苦労されたんですね。よろしければ、そのあたりからお聞かせ願えませんか？この訓練でお手伝いできることがあるかも知れませんし…。</p>
<p>…本当に、ここまで進んできたのもお母さんの支えがあったからですよ…。…病気も、就職も何とかしたいですよ…。</p>	<p>お母さんが心配されるのももっともですよ。今まで本当に力を尽くされてきましたからね。</p>	<p>そうですね、Gさんは就職したい気持ちがあり、とても頑張っていますよね。お母さんも一生懸命支えていらっしゃるんですね。</p>
<p>お母さんは、ご本人にいろいろな支援をされてきたんですね。</p>	<p>これまで、その都度お母さんがカバーされてきたんでしょうね。</p>	<p>お母様は、今まで娘さんを助けることで一生懸命だったんですね。</p>

■ Gさんの働く意欲

<p>お母さんも、これまで大変でしたね。でもせっかくご本人さんが就職したいとやる気を見せているのだから、一番ご本人さんが頼りにしているお母さんが応援しないと。ご本人さんは訓練を頑張って受けていますよ。センターでは、ご本人さんは勿論、ご家族に対してもこれからも就職に向けた応援が出来ますので、心配だとは思いますがご本人さんのやる気を信じてあげましょう。</p>	<p>大変ですよ。でもGさんも〇〇は上手だったり（〇〇ができるようになったりしてきていて）、いい部分もたくさん見えてきていますよ。もちろん、まだ課題もあるし、お母さんに支えてもらわなければいけない部分もたくさんありますけど、もう少し頑張っていきましょう。</p>	<p>Gさんにとって、お母さんの存在は大きなものなのですね。でもGさんの「就職したい」という気持ちは前向きでいいですね。お母さんの応援はGさんにとってとても心強いものだと思います。センターとしてどのようなお手伝いができるか、ご相談していきましょう。</p>
<p>お母さんは娘さんのことが本当にご心配なんですね。でも、お母さんがそんなに悩んでばかりいても、娘さんの就職がうまくいくわけではないと思いませんか。いろいろお辛いとは思いますが、現実的に今できることは何なのかを順番に考えていきましょう。</p>	<p>いままで、ご苦労されてきたんですね。これからはお母さんの支えはぜひ必要です。娘さんは就職したいようですね。治療を続けながら働いている方もいます。娘さんの話も聞きながらタイミングを一緒に考えていくことはできないでしょうか？</p>	<p>Gさんが発病されてから、お母さんの支えがあって今の状態に落ち着いてきたんですね。自分から就職をしたいと言えるまで安定してきたんですね。Gさんの意欲を尊重して就職について一緒に考えてみませんか。</p>

そうですね。病気が原因でうまくいかないことが多いかもしれません。お母さんにお手伝いしていただくことも多いでしょう。でも、今少しずつ意欲が出てきているんだと思います。できる範囲から一緒にお手伝いしていきたいのですが。

お母さんのご心配は良く分かります。でも就職したいという娘さんの気持ちも分かるような気がします。まずは病気を安定させることだと思いますが、それはお母さんの力だけではうまくいかないのではないのでしょうか。

お母さんは、娘さんのことが心配なのですね。でも、娘さんは、少しずつ独り立ちをしようとし始めているのです。娘さんを信じて、そっと支えていきましょう。

きっとGさんもお母さんを頼りにされているのでしょうね。でも、Gさんの就職をしたいという気持ちも大切にしたいので、みんなでこれからのことを考えていきましょう。

Gさんが失敗して傷つくのではないかと心配でたまらないんですね。でも「Gさんも変わったな」と感じることもあるのではないですか。

お母様もいろいろとご苦労も多いでしょう。最近の娘さんの様子についてお話していただけないか。

■ Gさんの不器用さ

Gさんが、上手く前に進めなかったり、失敗してしまったりで、大変苦労をされてきたのですね。まず、今まで育ってきた中で実際にお母さんが苦労をされてきたことをお話しいただけませんか。まず、小学校の時代ではどのようなことでご苦労をされてきましたか？先ほども「不器用で」というお話がありました。できれば就職に関係がありそうなことからお話をいただけますか？

Gさんも一生懸命なんだと思いますよ。お母さんがやってしまった方が早いし楽でしょうけど、Gさんに家事をやって貰ったりしてはどうかですか。

私は娘さんの作業ぶりを見て、そんなに不器用だとは思えないんですけど。親がいない時は結構しっかりやっていることもあるようですよ

ご心配ですよ。ところで、娘さんが不器用とお感じになるのは、どんなときですか？

■ 好事例

そうですね。お母さまもGさんのことが心配ですよ。…でも大丈夫ですよ。同じようなハンディキャップのある方で就職活動にがんばって取り組んでいる方をたくさん知っています。焦らず、じっくりやっていきましょうよ。

お母さんがそばで支えてくださってるから、娘さんも心強くて前向きに就職を希望されているんだと思いますよ。能力についてはどうしても親御さんは自分の子どもを厳しく評価しがちです。娘さんと同じ病気の人で、働けてる人はたくさんいます。

■ 主治医の意見

通院は定期的にされていますか。先生はよくお話を聞いてくださいますか。先生はどのようにおっしゃってますか。

■ 専門家の協力

前の相談のときにもお聞きしましたが、Gさんが心の病気になってから、お母さんもずいぶんと悩まれて、いろいろとご苦労もされてきたんでしょうね。」(と母親の気持ちに込めつつ)「ただ、就職のことについては、この前もお話したとおり、私たちも、ご本人にとってこれからどうやっていけばよいか、私たちとしてどんなお手伝いをするのが一番よいか、お母さんと一緒に考えていきたいと思っていますので、どうかお独りで考え込まずに相談していただければと思っています。」(とつなぐ)

子供のことはいくつになっても心配ですよ。特に病気をしていると。今までずいぶんと悩まれたんでしょうね、お母さん。お嬢さんの体調が良ければこの機会に就職できるかどうか試してみませんか。病気を治すには時間がかかると思いますが、悪くならないように様子を見ながら本人のやる気を生かしてあげませんか。

ありがとうございます。お母さんの本人を思う気持ちは大事ですね。それでは、今まで私たちカウンセラーは、就職してうまくいっている方と、そうでない方を数多く見てきていますから、それも参考にして、まず本人ができること、家族ができることから話し合ってみませんか。

お母さんはやはり肉親ですからね、本当にご心配でしょうね。職業センターにもお母さんのようなご相談は多いのですよ。ですから少しはお役に立てる部分もあると思いますので、色々話してください。そこから始めていくことが一番近道ではないかと思います。

娘さんをそばで見てきたお母さんとしては、何とかしてやりたいというお気持ちが強いんですね。お母さんは今まで、十分娘さんのことを気遣ってこられました。お母さんだけが頑張らなくてもいいですよ。職業センターも手伝いますよ。

お嬢さんの事で、お母さまもご苦労されていますね。それだけに熱心に関われるのは、やはり親子ならではでしょうね。ただ、こと仕事に関する事で、少し私どもでお力になれる事があると思うのですが…。

お母さんも、娘さんのことで、いろいろご苦労されてこられたんですね…。娘さんの就職のことについては、これからは職業センターが協力いたしますので、ご心配な事などぜひお話しください。

今までお母さんが支えてこられて大変でしたね。病気と上手く付き合いながら働ける可能性もあるので、この訓練の中でご本人がどこまでできるか試しながら進めていきましょう。

お母様は本当によく頑張っていると思いますね。しかし、これからは我々も一緒にどうしていったらよいか、考えていきたいと思っていますが、いかがでしょうか。

ご心配なんですね。でも、お母様お一人で悩まれないでください。わたくしどもも一生懸命お手伝いさせていただきますので、ご一緒によく考えていきましょう。

お母さんの気持ちはよく分かります。病気を治すことも重要ですが、今の状態で、本人がどのような形で働けるかを一緒に考えていきましょう。

Case-H

●状況	従業員20人のリネン工場で、ジョブコーチ支援を受けて正社員になった統合失調症のHさん（30歳男性）。ジョブコーチによる支援が終了して6ヶ月後、工場の事務室での社長（60歳）との会話。
●クライアント等	社長
●クライアント等からの発言	「作業量はあいかわらずだね。しゃべらないし。おまけに、今日も休んでるしね。」
●カウンセラーの応答の目標	社長との信頼関係を維持したい。

●カウンセラーの応答（焦点が当てられたテーマ別に分類）

■ Hさんの状況		
長い目で見えていただいて本当にありがとうございます。今日、本人がいただいているお休みは、どんな理由を本人は申し出ているのでしょうか？」	ご無沙汰してしまってすみません。今日も休んでいるんですか…。そうですか…。皆さんにご迷惑を掛けているのではないかと思います。社長さんには本当にお世話になり、ありがとうございます。休んだのは一体どうしたんでしょう？休みは多いんでしょうか？	いやあ…、あいかわらずですか…、でもHさん半年も続いているんですよ。社長さんや従業員の皆さんの温かい支援のおかげです。…Hさんは休みが続いているようですが、何かあったんですか？
大変申し訳ございませんでした。しゃべらないのでは、一緒に仕事をする皆さんとしてはさぞかし、やりにくいだろうと思います。休みは、無断欠勤なのですか？ 本人から連絡は来ていますか？	すみませんでした。よろしかったら、もう少し、会話のこととか出勤状況について詳しく教えてもらえませんか？私どもでも、いろいろお手伝いできることがあると思いますので…。	ご迷惑をかけて申し訳ありません。さっそくHさんと連絡を取り、状況を確認の上対応したいものですから、参考のため最近の状況をもう少しお聞かせいただければと思います。
申し訳ありません。今日は突然休んだのでしょうか？そうであればセンターからも指導をしたと思うのですが。	今日はお休みですか。ご迷惑をおかけして申し訳ありません。本人からお休みの連絡はありましたでしょうか。	そうですか。いつもお世話をかけています。お休みは頻繁にあるんですか。本人から連絡はきますか。
今日もお休みですか。申し訳ありません。最近のHさんの状況をもう少し教えていただけますか？	ああ、そうなんですか。休みがちになっているんですか…	

■ 当面の支援策

申し訳ございません。本人としては精一杯やっているのですが、病気の特徴として疲れやすいとかあるものですから休みがちになってしまうと思います。厚かましいお願いですが、休むのも長続きのためと思って長い目でみていただけませんか。本人はこの仕事が入って良い会社に就職できて良かったと喜んでますので。それに、しゃべらない点はジョブコーチが本人の気持ちを聞いてみますし、必要な報告等は欠かさないように注意をします。作業量はすぐに伸びるとは言えませんが、ジョブコーチに作業の観察をさせて、必要があれば手順の改善等を考えてみたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

欠勤の件は本当に申し訳ございません。もう一度、Hさんや関係機関の方とじっくり話したいと思います。そこでHさんが悩んでいることなどを聴いた上で、まずは安定して出勤できるよう再度支援したいと思います。また、社長がおっしゃった作業量やコミュニケーションの問題についても、もう少し具体的に状況をお聴かせいただければ、Hさんとともに改善に向けて一つ一つ取り組んでいきたいと思っています。

今日の欠勤の件は改めて本人に確認します。調子が悪いのかもしれないかもしれません。採用6ヶ月ともなると、職場環境に慣れてくる反面、これまであまり表面に出てこなかったような生活上の問題等が顕在化してくる時期です。センターとしても引き続き確認していきますが、これまでと同様、温かいご配慮、お願い致します。

本当に、申し訳ありません。社長様はじめ皆様にはご、ご迷惑おかけします。Hさんの場合、体調管理の問題がありますので、私の方で今日にでも連絡を取って相談をさせていただきます。いろいろご迷惑をおかけしますが、今後ともどうぞよろしくお願いします。

いつもHさんにご配慮いただきありがとうございます。社長や同僚の方のご理解があったので6ヶ月間続けてこられたと思います。今日はHさんから欠勤の連絡はありましたか？職業センターの方からもHさんに連絡を取り、どのような状況か確認し、社長へご連絡します。

それは申し訳ありません。それじゃ、あてにならないですね。でも本人はここに就職できて本当に喜んでいましたよ。頑張りすぎて疲れが出てきたようです。本人に話を聞いてみたいと思います。ここはちょっと私どもに任せていただけないでしょうか？

「今日、休む連絡はありましたか？理由は何とって言いました？（休みが続いている場合は）近いうちにジョブコーチがお邪魔させて貰って、Hさんから話しを聞かさせてもらいます。場合によっては、またジョブコーチ支援をさせて貰ってもいいですか？

ご迷惑をおかけしてすいません。作業量は入社の際と比べて変わらないんですか。仕事をしているときは本人の様子はどうですか？さっそく本人と連絡を取って、社長にご報告します。少し、お時間を頂けませんか？

作業量は向上しないのですね。ただ黙々と仕事をしているようです。会社を（たびたび）休むなんて、会社にとっては本当にあてにならないですね。申し訳ありません。一度本人や家族とも話してみます。

ご迷惑おかけしてます。そういうことであれば、また時々事業所にお邪魔して、こちらからもHさんに働きかけてみますね。社長さんも困ったことがあれば、遠慮なく職業センターまでご連絡ください。

いろいろとご迷惑をおかけしているようで申し訳ありません。現場の方はどのようにおっしゃっていますか。さっそく本人と連絡を取ってみます。

ご迷惑ばかりおかけして、本当に申し訳ありません。寡黙な方なので、おしゃべりは難しいと思いますが、体調の管理については、こちらでも再度確認してご連絡いたします。

<p>ご迷惑をおかけして申し訳ございません。まずは今日にでも、本人さんに連絡を取り、様子を聞いてみたいと思います。病気なのでどうしても気分の波があるとは思いますが、少しでも早く事業所さんのお役に立てるよう促していきたいと思います。申し訳ございませんがよろしくお願いいたします。</p>	<p>いろいろとご迷惑をおかけして申しわけありません。今日、どうしたのか、本人とお母さんと話をしてみます。でも社長さんのお陰で何とか勤まっています。よそなら、もう駄目になっているかも知れません。いろいろご迷惑をおかけしますが、今後ともよろしくお願いいたします。</p>	<p>そうなんですか。いつもご迷惑をおかけして、申し訳ありません。でも本人の様子をみると、ここで仕事ができているのが励みになっているようです。こちらからも本人に電話とかで指導をしてみますので、少し長い目で見ていただけるとありがたいですけど…。</p>
<p>伸びが見られない状態にもかかわらず、継続して雇っていただいているありがとうございます。もしジョブコーチが再度支援を行う事で、伸びが見込めそうな状況であれば、是非活用していただきたいと思うのですが。</p>	<p>ご迷惑をおかけして、申し訳ありません。Hさんとよく話をし、改善できるように働きかけをしてみます。まずは、毎日休まずに出勤できるよう、取り組みますので、しばらく様子を見ていただけませんか。</p>	<p>いろいろとお気遣いいただきありがとうございます。いろいろご指摘いただき、こちらでご協力できることであればしていきたいと思います。取り急ぎ、今日の欠勤については、本人と連絡を取り確認してみます。</p>
<p>ご迷惑をおかけして申し訳ございません。私どもといたしましては、さっそく状況を詳しく把握させていただき、改善に努めさせていただきますので、どうぞご協力をお願いします。</p>	<p>そうですね。気長にみていただいております。ありがとうございます。Hさんにこちらから話を聞いてみますのでまたご相談させていただきますでしょうか。</p>	<p>休んでいるのは、精神的にきついのか、他に原因があるのかを本人と相談してみます。それから社長さんと相談させていただきます。</p>

<p>■ 事業主の負担・気持ち</p>		
<p>いろいろご迷惑をおかけしています。</p>	<p>申し訳ありません。ご迷惑をおかけしているようで…</p>	<p>いろいろご迷惑をおかけします。不定期に休むと会社さんでも本当に困ると思うんですね</p>
<p>大変ご迷惑を感じておられることと思います。私達も今のままでは良くないのではないかと思います。ジョブコーチ支援が終わってからはしばらく経ちますが、これからも必要な支援は行いたいと思っています</p>	<p>そうでしたか。今でもまだいろいろとお手数をお掛けしてしまっていたんですね。障害上の特性とはいえ、社長さんを始め周りの方へのご負担が大きいですね。</p>	<p>思ったように伸びていないということですね。社長としては、段取りもあるし、休みがちだと当てにできませんね。</p>
<p>やはりそうでしたか…。心配はしていたのですが、ずいぶんご迷惑になっているのでしょうかね。ここまでお世話になっていますので、なんとか最初の頃に戻れると良いとおもいますが…。</p>	<p>Hさんの働きぶりに不満を感じられているんですね。</p>	<p>いろいろ気を遣って見てきているんで、もう慣れてきてもいい頃だとお感じなんですよ</p>

■ 感謝・謝罪

ご迷惑をおかけして申し訳ございません。いろいろとご配慮いただいているおかげで何とかここまでやってこられたのだと、社長さんには本当に感謝しております。

誠に申し訳ありません。ただ、このような状態にも関わらず、今日までお世話になりまして、大変ありがとうございます

ああ、そうでしたか（と申し訳なさそうな表情で）。社長さんには、いろいろとご配慮いただきながら、ご心配をお掛けして申し訳ありません。

ご迷惑をおかけしていることは申し訳ないところですが、半年間仕事が続いているのは本当に社長さんのお陰なのです。

マイペースの作業量とお休みを許可していただいて、いつもありがとうございます。

そうですか。大変ご苦労をかけて申し訳ありません。

申し訳ありません。ご迷惑をおかけしています。

■ 事業主への助言・援助

いろいろご迷惑かけています。Hさんなりには、がんばっていて、この会社で働かせてもらって本当によかったと言ってます。ただ、どうしても病気の影響がありまして、力が発揮できるようになるのには時間がかかってしまうんです。他の従業員さんとの関係もありますから、社長さんにはご負担おかけしてます。

本当に社長にはいろいろとご負担をお掛けしてしまっているようですね。Hさんも彼なりに頑張っているかとは思いますが、なかなか社長のご期待に添えないようで、私どもとしても申し訳なく思います。これから、どう支援をしていけばよいのか改めて検討させていただきますのでよろしくお願ひします。

気長にご指導いただきありがとうございます。Hさんは、仕事や職場の雰囲気慣れるのに、少し時間がかかるので、もう少し様子を見ていただいてもよろしいでしょうか？センターもできる範囲で応援させていただきます。

あまり社員としてお役に立てていないようですね。大変申し訳ありません。会社にとっては両方とも大切なことと思いますし、社長のお悩みもよくわかります。ところで、社長、一度に色々なことで本人を責め立てても、うまくいかないと思うのですが、まず仕事の量か、それとも欠勤が多いことか、どちらの方を改善していったらよいのでしょうか？お教えください。

Case- I

●状況	うつ病により休職中の会社員のIさん（30歳男性、独身）。地域センターが関わり、職場復帰を目指して事業所と調整中。5回目のリハビリ出社の翌日の来所相談。
●クライアント等	本人
●クライアント等からの発言	「(嘆くように) やっぱり、一旦会社をやめて、しばらく家で静かにしていた方がいいと思うんです。会社にも迷惑かけてるし…」
●カウンセラーの応答の目標	改めて職場復帰を目指してほしい。もう少し粘ってほしい。

●カウンセラーの応答（焦点が当てられたテーマ別に分類）

■ 復帰計画

会社に行くのが、つらくなってきましたか。会社では、あなたの病気のこともわかった上で、仕事に戻れるように考えてくださっています。どうしても出社できないようであれば、もう少し期間をおいてから仕事に行けるよう、会社に話をしてみます。でも、気持ちが揺れているようであれば、しばらく続けて仕事に出てみませんか。それから辞めるかどうかを判断してもよいと思いますが。

もしとてもつらいのであれば、一度中断をすることもできますよ。少し休養をとった上で、もう一度、職場復帰について考えてみませんか。

リハビリ出社はたしか5回目でしたね。出社するとやっぱりいろいろ考えたりして、ちょっとまだつらいでしょうね。(とIさんの気持ちにこえつつ)ただ、今の段階で、焦って結論を出してしまうのはどうでしょう。この職場復帰のプログラムを始めたときの気持ちや話し合ったことをもう一度思い出してみましょう。(とつなぐ)

昨日の出社はどうでしたか？今はリハビリ出社なので、会社も100%の仕事を期待していませんよ。今は出社日にきちんと行けることが目標ですね。○回目のリハビリ出社後に会社の方も交えて、一度話をしませんか？それまで、リハビリ出社を続けてみましょう。

■ 現に出社できたこと

そうかなあ。Iさん、よく頑張っていると思いますよ。最初は出勤自体ができるかどうかだったのに、○月○日から5日間も出勤できているじゃないですか。焦らずにじっくりやれば、必ず良い方向にいきますよ。

しばらくぶりのお仕事で、かなり気を遣うことがあるわけですが、5回も出社できましたね

そうですね。静かにしたいのですね。でも、昨日は出社していたようですね。

■ 長期的視点

昨日、入社してみたけれど、会社に迷惑かけているように感じて、肩身の狭い思いをされたのですね。まわりが忙しそうに働いているのに、自分は別のことをするのはつらいかもしれませんね。でも、いきなりまわりと同じように働くのは負担がかかりますし、身体や気持ちを慣らすためには、ある程度の時間が必要だと思います。ですから、今の段階で結論を出すのはやめて、もう少し試してみませんか？

入社してみてかなり大変でしたか？しばらく休まれていたのでもうまいかないことも多いでしょうから、迷惑をかけていると思うと嫌ですよ。ただ、今はリハビリ入社ということにしてもらって、どうすればうまく勤務ができるか、迷惑をかけるとすればどのような部分かなどを検討中の段階ですから、結果が出るまでもう少し続けてみませんか？

昨日入社したところでは、まだ具合が良くなかったということのようですね。ただ、今回でまだ5回目の入社ですので、まだ慣れていないところがあると思うんです。もうしばらくリハビリとして入社して、ともかく焦らずに、体や気持ちを少しずつ慣らすようにしてみたらいいのではないですか。

…ああよかった、Iさんから愚痴がきけて…。無理していないかと、心配していたんですよ。でも、少しずつなれてきて良かったですね！焦る必要はありませんよ。「家にいる」なんて言わないで、無理のない範囲で続けてみませんか？

長く休まれた後の出勤ですから、身体も慣れず大変だったことと思います。お疲れさまでした。少し急激にやり過ぎましたかね。Iさんの調子に合わせて行うことが大事だと会社も考えていますから、一緒に考えていきましょう。

会社にはセンターからIさんの状態を説明しながら進めていきますので、心配なさらなくても大丈夫ですよ。まだ5回目ですし、以前勤めていた会社とはいえ、慣れるのには時間がかかりますから、じっくり取り組みましょう。

つらいのですね。でも焦ることはないですよ。無理しないで少しずつ慣れていけばいいのですよ。入社できないときは休んでも構いませんよ。事業所の方も徐々に慣れてもらえればよいとおっしゃっていますよ。

そうですね。でもすぐに辞めるという結論は出さなくてもいいのですよ。今はまずできる範囲で徐々にやっていくことが大事ですし、困ったことがあったら私共が事業所の方と相談する方法もありますからね。

確かに大変ですよ。でも、リハ出勤で同じような気持ちになっても、最終的には復職された方も大勢いらっしゃいます。Iさんは、会社の人からもよくやっていると言われてますし、もう少しやってみませんか。

ちょっと、頑張りすぎましたかね？いろいろやって疲れてしまったかも知れませんが。焦らずに復帰すればいいんですよ。そのあたりのやり方、もう少しうまくできるよう一緒に考えませんか？

Iさんはよく頑張っていると思います。職場の方とも相談しながら復職できるように進めているので、迷惑をかけていると思わずに一歩一歩進んでいきましょう。

今は、辞めるとなかなか就職が難しいですよ。今どき、こんなにしてくれる会社はなかなかないよ。辞めるのはいつでもできるから、もうちょっと試してみたら。

今が一番つらいときでしょうね。無理はしない方が良いでしょう。今すぐに結論を出さないでも、もう少し様子を見ましょう。こちらで会社にはうまく言っておきますから。

このまま続けるのは難しそうですね。でも、気持ちと身体がゆっくりと職場に慣れていくと思うので、もう少しだけ続けてみるのもいいかもしれませんよ。

なんとか入社してみたものの、自信をなくしてしまったのですね。でも、復帰そうそう満足に働ける人はそうそういないものですよ。

会社は、あなたの状態を理解したうえで職場復帰を考えているんです。まだ5日目ですよ。もう少し続けてみてから考えても遅くないと思いますよ。

つらいんですね。でも、5日出勤できたんですし、慌てなくても少しずつ慣らしていくことが大切なんですから、もう少しやってみませんか？

■ 会社に迷惑をかけたという思い

Iさん自身、どうしても心も体もつらくて続けられないという事であれば、辞めるという事で良いのではないのでしょうか。ただ、センターから見て、Iさんが会社に迷惑を掛けているとは思えません。会社はIさんの復帰を期待して、リハビリり出社から始める事に同意している訳で、始めから問題なく仕事をすることなど要求していません。よければ、センターから会社が今どう考えているか聞いて、迷惑ではないという事が確認できたら、もう少し続けてみてはどうでしょう。

そうですね、すこし静かにしていた方が良くは思えるわけですね。Iさんがそう思うのなら、それなりの理由があるのでしょうか。もう少し教えてください。会社に迷惑をかけていると言われてきましたが、誰かに何か言われたりしたのですか？それともそう感じるのですか？私は以前はもう少し粘った方が良くは思っていました。事情が変わってきたのでしょうか？

会社を辞めたいほど悩んでいるんですね。ただ折角ここまで出社ができたのですから、今辞めるのはとても残念なことだと思います。よかったら、辞めたいと考える理由や会社へどんな迷惑をかけていると思っているのか、お話していただけないでしょうか。内容によってはご相談に乗れますし、それから病院の先生にお話すれば解決することかも知れませんよ。

そうですね。元の職場に復帰するというのは、精神的にも辛いですよ。ただ、迷惑ってことを考えると、今回の休職のことも職場には迷惑をかけてきたことだし、今は甘えて思いっきり迷惑になってみていいんじゃないですか。会社もそのことについて理解していただいていますし、どうしても難しい場合にはもう一度一緒に考えましょうよ。

お疲れのようですね。ずいぶん頑張ってしまったんですね。会社には迷惑をかけていると言うのです。では、いったいどうしたら良いか、ちょっと考えてみましょう。よろしかったら、具体的にどのような迷惑なのか、教えてくださいませんか？

昨日の出勤はつらかったですか。家にいるのとは緊張感がぜんぜん違いますよね。ところでIさんは、会社に迷惑をかけていると言われるけど、会社の方に何か言われました？わたしは迷惑などかけていないと思いますよ。

そうですね。かなりお悩みですね。ただ、会社にもご理解いただき、何日かリハビリり出社していますし、Iさんが思われるほど迷惑を受けていると感じていないかもしれませんよ。

辞めるのは簡単ですが、家においても前進しないと思いますよ。本当に会社に迷惑がかかっているのか、Iさんが仕事をやっていけるのかどうか、もう一度考えてみませんか？

久しぶりの出勤は疲れたでしょうね。Iさんが言う会社への迷惑というのはどういうことですか。もう少しお話を聞かせてくれますか。

まだスタートしたばかりだからしんどいこともあると思いますが、どんなことで迷惑をかけていると感じているんですか？

なるほどお、そんなふうには思っているんですね…。会社の方もIさんが戻ってくることは『迷惑』って言ってました？

会社に負担をかけて申し訳ないと思っているんですね。

■ 会社で何があったか

昨日、リハビリり入社をしたのですよね。何か失敗でもしましたか。それとも、居づらい思いや、間が持てずに対人面で困ったことなどで自信をなくすこともありますよね。順を追ってまとまらなくてもよいですから、お話ししてください。

Iさんとしては、会社に迷惑をかけているという気持ちが強いんですね。この5回の間の様子を聞かせてください。(否定的な現状認識に対して)他にどんな見方があると思いますか？

今日、そんな風に思うようになったきっかけには、昨日、会社でとか、家でとか…、何かありました？ 会社の上司からは、よくやれていると伺っているのですが…。

そうですか。昨日はちょっと疲れたなっていう感じですか？ これまでとは少し違うことが会社で何かありましたか？

何かありましたか？少し疲れたのかもかもしれませんね。ゆっくりでいいですよ。気にかかることがあったら話してみませんか？

昨日の会社はかなり大変だったんですね。なかなか自分の思い描いたようにはいかないことも出てきますよね。昨日はどんな状況でしたか。

昨日は、リハビリり入社の日でしたが、いかがでしたか？ 何か今までとは違う様子があったのですか。

■ 会社の評価

いや、本当に会社が迷惑だと思ったら、会社の方からもう辞めてくださいって言っていますよ。Iさんは真面目で責任感が強い方なので、あれこれ考えてしまいますが、大丈夫ですよ。大丈夫。

会社が迷惑と思うなら復職を受け入れませんよ。一息ついてまた入社してみましようよ。でも長く間をおくと行き辛くなりますからね。

■ 疲労の蓄積

昨日は頑張って出勤できたんですよね。お疲れ様でした。どうでしたか？少し疲れませんか？ 疲れた時は、考え方もブルーになるかもしれませんね。だから、今日無理に結論を出さなくてもよいのではないですか？昨日出勤できたんだから、職場復帰という目標は0点ではないですよ。昨日出勤してみて何点位になりましたか？

私は、Iさんが会社に迷惑をかけているとは思いません。むしろ、Iさんがまた1つ着実に前進されたと思っています。ただ、今日は昨日までの出勤で疲れていると思うので、少しお休みになってもいいと思います。疲れをとって、落ち着いたら、少しずつ、また一緒に取り組んでみませんか？

Case- J

●状況	食品加工工場の正社員になって2ヶ月が経過し欠席なしの自閉症者Jさん（20歳）への職場適応指導。Jさんと一緒に働くパートタイマー（50歳女性）との職場での初回の対話。
●クライアント等	同僚
●クライアント等からの発言	「(厳しい口調で) 何しろ、Jさんは一つのことしかできないから、ほとんど私が代わりにやっています。何だか、割りが合わないわ。」
●カウンセラーの応答の目標	この女性にキーパーソンになってほしい。信頼関係を築きたい。

●カウンセラーの応答（焦点が当てられたテーマ別に分類）

■ 指導の負担感

<p>Jさんをいつも助けていただいて本当にありがとうございます。ただ、そのために、いろいろご負担をかけてしまっているようで申し訳なく思います。ご存じのとおりJさんは自閉症なので、職場で働き続けるためにはどうしても、一緒に働く方のご助力が必要となってしまいます。勝手と言われるかもしれませんが、私どもも、彼が少しでも職場で皆様にご負担をかけないように考えていきたいと思っておりますので、これからも、彼の力になっていただけると大変ありがたいのですが。</p>	<p>そうですか…普通はいくつか仕事ができるこそ一人前ですよ。それは苦勞されているわけですね。でも色々Jさんのことを思っていたいているわけですね。頭が下がります。職業センターとしては一人の人にしわ寄せがくるのはおかしいと思いますので、社長さんとも相談していきたいと思っています。ただJさんも感謝しているみたいですので、一緒に何とか打開策を考えさせてください</p>	<p>おっしゃる通りです。ご負担をおかけして本当に申し訳ありません。Jさんは限られた作業しかできないので実際本当に就職が厳しいんですが、今回はこうして支えていただいているおかげで、2ヶ月間も続ける事ができています。センターとしても少しでも本人ができる作業が増えるようにたびたび訪問させていただいて一生懸命支援しますので、是非今後ともよろしくお願いいたします。</p>
<p>すみません。いろいろとご迷惑をお掛けしてしまっていたんですね。少し具体的にお話を伺ってよろしいですか？</p>	<p>そうですか。一つのことしかできないと大変ですね。本人のカラーで、ご自分の仕事どころじゃないという感じでしょうか？</p>	<p>いつもお世話になっております。障害者の人たちと一緒に働くのは本当に大変だと思います。</p>
<p>いつもJさんがお世話になっております。ご迷惑をおかけしているようで、申し訳ありません。私共に出来ることがありましたら、何でも言って下さい。Jさんがもっと戦力になるよう支援したいと思っております。困っていることをもう少し詳しくお伺いできませんでしょうか</p>	<p>いつもご迷惑をお掛けしています。Jさんも〇〇さん（パート女性）にいつも助けてもらって、胸の中では感謝の気持ちを持っているのですが、なかなかその気持ちをうまく伝えられないところがありますので。私たちも〇〇さんからお力添えいただいていることをほんとうに有り難く思っております。</p>	<p>Jさんのことでは、いろいろとお手数をおかけしております。ありがとうございます。お陰様で、Jさんは毎日、休まず、張り切って出勤できているようです。今はご迷惑をおかけしていることが多いと思いますが、少しでもご負担を減らしていきたいと思っておりますので、お手伝いさせていただきます。</p>

<p>本当に申し訳ありません。ご迷惑おかけします。〇〇さん(パート女性)をはじめ皆様からよくしていただいているおかげで、Jさんも我々も非常にありがたく思っております。一般の方と比べるとどうしても時間がかかるとは思いますが、どうか長い目でみていただけませんか？ 私どもも、精一杯支援させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>	<p>そうですね、至らない部分をカバーしていただいたおかげで、2カ月何とかなっただと思います。いろいろご迷惑をおかけしてすみません。できることを増やすには時間のかかる方ですのでご負担になるかと思いますが、真面目に出勤はしているようですので、ぜひ、できることを増やしていけるように、ご協力いただけませんか？</p>	<p>いつも何かと御指導いただきありがとうございます。いろいろご負担をかけているようで申し訳ありません。Jさんが休まず出勤できているのは、あなたの支援があるからです。徐々にJさんも慣れてきて仕事も出来るようになると思うので期待をかけてやってください。何か問題があれば私がいつでも来ますのでお知らせください。</p>
<p>そうですか。いろいろご負担をかけていたのですね。本当に心遣いいただいてありがとうございます。本人の行動面や教え方等にはいくつか特徴がありますので、少しでも負担がかからないようお手伝いさせていただきたく、お時間がある時にお話しさせていただく機会があれば幸いです。</p>	<p>ご迷惑ばかりおかけして、本当に申し訳ありません。Jさんが、こちらで2ヶ月無欠勤で仕事を続けていられるのも、あなたのお力だと思います。随分ご負担になっておられるみたいですし、本人にもできる仕事があれば、仕事の幅を増やしていく支援を行いたいと思います。</p>	<p>いろいろご迷惑をおかけして申し訳ありません。でもJさんがこの2ヶ月続けて働いているのも、いろいろ援助していただいているお陰だと思います。お互いに負担感なく働けるよう調整のお手伝いをさせていただきますので、遠慮なくおっしゃって下さい。</p>
<p>本当ですか?! お1人で2人分をおやりになっていることですか。それは大変です。さっそく私から工場長へ相談しなければなりません。もう少し詳しくお話をお聞かせいただけませんか？</p>	<p>いつもJさんにご指導いただきありがとうございます。まだ、Jさんがご負担をかけてしまっているようですが、身近でフォローしていただいていることでJさんも心強いと思います。</p>	<p>ご迷惑おかけして申し訳ありません。〇〇さん(パート女性)にかなりフォローしていただいているみたいですね。ほんとに申し訳ありません</p>
<p>自分の方が仕事をしているのに、Jさんの方が待遇がよいことに不満を感じているのですね。</p>		

■ 指導方法

<p>いつもJさんがお世話になります。Jさんはこだわりがあって融通が利きませんが覚え込むときちんと仕事はこなします。今は1つですがこれが定着したら新しい作業の指導をお願いします。Jさんはあなたのことを頼りにしているようで色々と職場の話をしてくれます。もしセンターでできる事がありましたらいつでも連絡をください。</p>	<p>いつもJさんがお世話になります。Jさんはこだわりがあって融通が利きませんが覚え込むときちんと仕事はこなします。今は1つですがこれが定着したら新しい作業の指導をお願いします。Jさんはあなたのことを頼りにしているようで色々と職場の話をしてくれます。もしセンターでできる事がありましたらいつでも連絡をください。</p>	<p>そうですね。Jさんはなかなか複数のことをこなすのは難しいですからね。でもJさんは一つのことはコツコツできるのだから、その「コツコツ出来ること」を少しずつ増やしていきませんか？ Jさんは勤務態度が真面目だし、欠勤もありませんから、Jさんをうまく育てるときっとこの職場で役に立ちますよ。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>申し訳ありません。それが、Jさんの特徴なのです。そのかわり、仕事は休みませんし、覚えたことは確実にやります。手を抜くというようなことは絶対にありませんから、仕事を任せることはできると思います。仕事は一つずつ、繰り返し教えていただくと助かります。覚えるまでは、少し時間がかかるかもしれませんが、育てていただきたいと思います。ご迷惑をおかけして大変申し訳ありませんが、時々訪問させていただいて支援しますので、よろしく願います。</p>	<p>おっしゃることは全くその通りだと思います。ご迷惑に感じておられることもあるかと思いますが、誠に申し訳ございません。また、そういう状態の中でもいろいろJさんのお世話をさせていただいて本当にありがとうございます。私達の方としても何とかJさんが少しずつでもできる仕事が増えるように支援をしていくつもりです。そのためにも、今日は、Jさんの仕事の様子などを詳しく教えていただければと思います。</p>	<p>お世話になります。さすが、よくお見通しです。ご迷惑もお掛けしているかもしれませんが、一番Jさんのことを良くわかって下さっているようですね。これからも時々お伺いしますのでお忙しいとは思いますが是非お話を聞かせてください。Jさんも、少しずついろいろな作業が、できるようになるかも知れないので、その方法をご一緒に考えて行きたいと思います。これからもよろしく願います</p>
<p>ご苦労されている。申し訳ありません。そうなのです。Jさんは1つのことしかできないのが特徴なのです。しかし、その1つのことは、かなり速くできるようなものなのです。もう確実にできると思われたら、お忙しい中大変だとは思いますが、次の1つのことを少しずつ教えていただけないでしょうか？</p>	<p>いつもご配慮いただきありがとうございます。Jさんは臨機応変に対応することが苦手なので、随分助けて頂いていると思います。これから少しずつ仕事の幅を広げていけるように職業センターも一緒に考えて行きます。Jさんが出来るようになると助かる作業というのは、どのようなものがありますか？</p>	<p>いろいろとお気遣いいただきありがとうございます。Jさんは、他の方たちと同じように自分で臨機応変に対応することは難しいのが特徴なんです。いろいろとご負担をおかけすると思いますが、Jさんの働きぶりなど、様子を見ていただき、気が付いたことがあれば我々に伝えていただければと思います。</p>
<p>いろいろとカバーしていただいて本当にありがとうございます。ご本人さんは、〇〇（作業）については、1時間に何個できるようになったのでしょうか？それで、出来映えの方は一定しているのでしょうか？</p>	<p>そうなんです。いろんなことを一度にJさんに任せると、Jさんはできないんです。まず一つの仕事をさせるという配慮をしていただいて、ありがとうございます。Jさんは人付き合いが苦手なんです、休まず出勤できているのも、〇〇さん（パート女性）のおかげです。これからもJさんのことをよろしく願います。</p>	<p>いろいろとお手数をおかけしてすみませんでした。Jさんのできることを増やして、何とか割が合うように私どもも頑張りますので、チャンスをいただけませんか？</p>
<p>2ヵ月間で、何か変わってきたことありますか？ Jさんもここで働くのが楽しくて毎日休まずこれているんです。言われたことはしっかり出来る子ですから、本当に大変だと思いますけど、よろしく願います。</p>	<p>色々にご苦労をおかけします。Jさんには障害があるので、なかなか皆さんと同じようにやれるわけではありません。でも、本人、真面目に頑張る人なので、どうか面倒を見てあげて頂けませんか。</p>	<p>そうですか。ご負担をおかけします。障害の特性上、気を配ったりすることができないので、どうしても周りの方に配慮していただくことが多くなってしまっているんだと思います</p>

<p>具体的な指示を出し、経験を積んでいけば、他の仕事も出来るようになると思います。指示の出し方や作業指導について、分からないことがあれば言ってください。一緒に考えますから。</p>	<p>どうも、いつもお世話になります。ご指導頂いてありがとうございます。そうしますと、この仕事はなんとかできるようになっているんですね。他にやれたら良いとお考えの作業は、どのような内容ですか？</p>	<p>Jさんが1つのことしかできないので、それ以上のことは全て代わりにやっていたいでいるのですね。おかげ様でJさんも混乱せずにとっても良い表情で仕事をしています。本当にありがとうございます。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------

■ キーパーソンの重要性

<p>お手数をおけてしています。まだ2ヶ月なのでできる仕事が少ないと思いますが、覚えた仕事は確実にできる人だと思います。でも、Jさんは人付き合いが苦手なので仕事を覚えていくためにはいつも一緒に仕事をさせて下さっている〇〇さん（パート女性）の力が必要です。ご迷惑をおかけしているんですが、お力を貸していただけませんか？</p>	<p>いつもすいません。確かにJさん融通が利かないことがありますもんね。でも、〇〇さん（パート女性）が助けてくれるので、Jさんも何とかやれていると思うんですよ。だから、もう少し助けていただけるとありがたいんですけど…。</p>	<p>お手数おかけして、申し訳ございません。確かにJさんの障害特性上、融通がきかないところがあり、〇〇さん（パート女性）のご負担は計り知れませんが、本人が毎日休まず出勤しているのは、〇〇さんがよくしてくださるお陰だと思いますよ。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>いやー、ご迷惑お掛けしています。でも、〇〇さん（パート女性）がいてくれるので、Jさんも無欠勤でがんばれています。〇〇さんのおかげで、本当に感謝しています。Jさんも少しずつ成長していきますので、今後ともよろしくお願いします。</p>	<p>そうですか。ご迷惑をおかけしております。ただ、Jさんが生き生きと毎日仕事を続けられておりますのは、あなたがいらっしゃるからだと思います。大変感謝申し上げます</p>	<p>お忙しくてたいへんですね。Jさんにとっては、今のところ1つの事をきちんとやるのに精一杯なんです。一所懸命やっていると思うんで、どうか長い目で見て、育ててもらえないでしょうかね</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>本当にありがとうございます。Jさんが欠席しないということは、すごいことなんです。〇〇さん（パート女性）がうまく接して頂いているおかげです。</p>	<p>Jさんが大変ご苦勞をおかけしています。でも、Jさんはおかげさまで、御社にお世話になってからずいぶん変りました。よくなりました。</p>	<p>すいません。お手数かけてます。でも〇〇さん（パート女性）がいてくださることで、本人も今までやってこられたと思うんです</p>
------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------

<p>本当にお世話になってありがとうございます。Jさんが休まずに出勤できているのは一緒に働く周りの方のお陰だと思っています。</p>	<p>ご苦勞をおかけしています。ただ、こだわりの強いJさんが休まず出勤してくるのは、〇〇さん（パート女性）の声かけが励みになっているんですよ</p>	<p>面倒を見てもらってありがとうございます。おかげでJさんも2ヶ月間休まず来られているのだと思います</p>
--------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------

<p>大変ご迷惑をかけております。これまで続けられたのもお力添えがあったからです。感謝いたします。</p>	<p>いつもありがとうございます。Jさんが休まず続けられるのは、皆さんの配慮があるからですね。</p>	<p>Jさんがここまで休まずに仕事に来ているのは、あなた様のおかげなんです。</p>
-------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------	--------------------------------------------

そうですね。あなたに随分支えてもらっているんですね。

Case-K

●状況	営業職（正社員）として業務中の交通事故で受傷、契約社員の事務員として先月復帰したばかりの高次脳機能障害者のKさん（27歳男性）との3回目の面接。地域センターは復帰後初めて関わり始めた。Kさんは、反応の遅さや注意障害を職場の上司に理解されず、書類の見落としについて繰り返し叱責されてしまった。
●クライアント等	本人
●クライアント等からの発言	「書類ミスは、私が気を抜いたせいだと言うのです。とりあえず会社をやめて、行くところを探したい…なんて思ってしまうんです。どこか無いですか、良い所」
●カウンセラーの応答の目標	事業所への助言・援助を始める前に、本人との信頼関係を築きたい。

●カウンセラーの応答（焦点が当てられたテーマ別に分類）

■ 仕事の進め方

Kさんの障害は目に見えないものなので、事業所の方にも分かりにくいですね。実際にどのようなミスが多いか分かりますか？その傾向を把握して、少しずつでも減らしていける方法を一緒に考えましょう。事業所の方へは、職業センターから後遺症の状況を説明し、ご配慮いただけるようお願いしていきます。	決して気を抜いていたのではないと思いますよ。一生懸命なさっていると思いますよ。ただ、書類のミスは事故の後遺症が影響しているかもしれませんね。工夫すればミスを減らせると思いますよ。一緒にミスの出にくい仕事の工夫を考えてみましょう。	それは辛かったことでしょう。あなたが叱られるのはいつも同じ上司の方ですか？ところで、どんなところを見落としてしまうのですか？一枚の書類でどのくらいたくさんミスが出てしまうのでしょうか？
もう一度、よくお話を聞かせてください。やめると考える前に、どういう所でミスが出易いのか良く考えましょう。復帰したばかりですから、まだ慣れないところもあるかと思います。	自信がなくなって会社を辞めなくなったんですね。ただ、いますぐ会社を辞めるか否かを決断するのは、早急だと思いますよ。まず、今回の書類ミスの件について考えてみませんか？	新しいところを探すのも良いですが、その選択はもう少し後回しにしませんか。「ミスした原因」はどんなところにあるか一緒に考えましょう。
ミスを防ぐ方法が何かあるかもしれません。上司の人には一緒に話をしますから、これからのことを相談してみましよう。	まだ復帰したばかりだから、ミスをするのも仕方ないと思うよ。どんなところでミスをしやすいかな？	

■ 上司の障害理解

気を抜いたせいなんて言われるとつらいですね。センターは、Kさんが気を抜いてミスをする人でないことを分かっています。ただKさんの障害は、難しい事が出来るのに、すごく簡単な事をミスしてしまう事もある、なかなか一般の人が特徴を理解するのが難しいんですよ。それは他の会社でも同じなんです。センターからも上司の人に説明をして理解して貰える様にしたいと思うし、Kさんがミスせずに済む作業の方法を一、緒に工夫したいと思いますので、もう少しこの会社で頑張ってみませんか？

今回、仕事の中でうまく行かないことがあって、辛い気持ちになっておられるわけですね。あなたの現在の状態から考えれば、書類の細部まできちんと把握するといったことは、おそらく一番苦手になっておられる部分だろうと思います。私としては、そのことを会社の上司の方に理解していただきたいと思っていますし、仕事の内容なども考えていただく必要はあると思っています。

書類ミスについて気を抜いたせいと一方的に注意をされて辛い気持ちなんですね。事業所の方は、まだKさんの障害について充分わかっていないためにそんな誤解をしてしまうかもしれませんが、やめたい程とのことですが、そうした結論を出す前に、上司の方に貴方の障害のことを分かってもらえるように働きかけてみたいと思いますので、お力を落とさないでください。

会社にあなたのことをわかってもらえば、誤解や注意もなくなっていくと思います。先ず、我々がきちんと会社に説明し、長く勤めることができるよう会社と考えていきます。他に仕事で困っていることがあれば、話してみてください。

私はKさんとお会いして3回目ですが、私は決して気を抜いたりしてミスをしたと思わない。ミスについては脳の障害からくるものだと思う。Kさんがよければ、会社の方に私からKさんの障害について説明することもできるけれど。

あなたの後遺症の部分で、ご苦労されている事は、たいへんによくわかります。ただ、こうやって同じ会社に復職できるというのは、たいへんラッキーな事です。貴方の障害の事を会社に理解してもらえるよう、少しお手伝いしてみようと思いますが、いかがですか。

もしかしたら、以前のKさんだったら、難なくできていたことかもしれませんね。Kさんの今の状況をもっとよく上司の方にわかっていたら、もっと仕事をやり易くなるかもしれません。私たちが、ここで安心して働けるようにお手伝いします。折角、この職場に戻ることができたところなのですから、もう少し一緒に頑張ってみませんか。

それは辛い思いをしましたね。Kさんの障害は外見から見えない障害なので、会社の方の理解を得るのも大変です。でも、Kさんが一人で頑張る必要はないのです。Kさんを支援するために私たち障害者職業センターの職員が会社に来てるわけですから、少しずつ会社の人に理解してもらえるように一緒に頑張ってみましょう。

職場復帰後様々なご苦労があったようですね。なかなか障害の理解が得られなくて大変かと思いますが、再度Kさんの事業所側に理解してもらいたい事項をまとめてみませんか。事業所側と打ち合わせしたいので、よろしくお願ひします。

ミスしたくてミスをしているわけではない。Kさんとしては、辛いところですね。Kさんの障害は、どこの事業所でも理解されにくいものですよ。今の会社へ、Kさんのことをよく分かってもらうことから一緒に始めませんか？

一生懸命に働いているのですね。あなたの特徴について、十分に会社の方に説明していませんでした。この点について後日会社の方と改めて理解を求めるようにします。

■ 理解されない辛さ

<p>(①Kさんが自分の障害をある程度理解している、②これまでの2回の面接で、本人及び会社と障害状況について確認が出来ている、という前提で) 会社側が障害のことを十分に理解してくれないのは辛いでしょうね。Kさんがどのような点で困っていらっしゃるのか、会社に対応してほしいのか、再度、お聞かせいただけますか。</p>	<p>書類ミスについて、繰り返し、それも強く注意されて、さぞつらいお気持ちだったでしょうね。高次脳機能障害は外見からは見えにくいので、ミスをする とすぐやる気がないなどと誤解されてしまうのですよね。</p>	<p>そうでしたか。あなたの責任にされてしまったのですね。自分としては気を抜いたつもりはないのに、そのようにとられてしまうと辛いですね。今の会社を辞めたくなくなってしまいうのも無理はないですよ。</p>
<p>ちょっと辛いですね。一生懸命やっているんですけどね。Kさんの障害は他の人からみると少し分かりづらい面がありますからね、上司の方も少し誤解をされているのかもしれないですね。</p>	<p>職場復帰早々、何度も注意を受けてしまうのは辛かった事でしょう。初めての仕事なのに。でも確かに職場でのミスは困りますから、事業所としては注意をせざるを得なかったんだと思いますよ。</p>	<p>職場の人からは書類ミスはKさんが気を抜いたせいだと言われるのですね。でもKさんとしてはそのことについて納得ができていないので、他の会社に移りたいと思っているのですね。</p>
<p>そうですね。つらいですね。ただ、ミスは事故の影響で、Kさんとしては一生懸命やっていると思いますよ。だから気をぬいたのではないと思います。がんばってしかられるのは、本当につらいですね。</p>	<p>かなり辛い思いをされていらっしゃるようですね。どうしても耐えられないようでしたら別に行くところを一緒に考えますが、どの辺が大変かもう少しお聞かせ願えますか？</p>	<p>ミスをしてしまうのはつらいですよ。今まで見ていた感想だけど、すごく真面目にやっているとと思うんだよ。</p>
<p>Kさんは一生懸命仕事をしているわけですから、ミスは決して気を抜いたせいではありませんよ。まだ復帰したばかりですから、いろいろとお話をお聞かせください</p>	<p>ご自身でも歯がゆい思いをしている中で叱られることはほんとうにつらいことですね。Kさんの立場になればいたたまれない気持ちなるのもわかります。</p>	<p>あなたは気を抜いたつもりはないんですよ。せつかくこれまで頑張ってきたのですから、どんなふうにしたらいいか、一緒に考えませんか？</p>
<p>ずいぶんと辛い思いをされてきたのですね。でも、Kさんが頑張っていることは私たちはよく知っていますよ。</p>	<p>なるほど。今の会社を辞めて、他に行くところを探したい、って思ってるんですよえ…。……………やっぱり今の会社は大変ですか？</p>	<p>気を抜かずに仕事をすれば、ミスはなくなるので、新しい会社でやり直したいと思った訳ですね</p>
<p>怒られるって辛いですよ。本当に大変でしたね。もう少し詳しい話を聞かせてもらえますか。</p>	<p>Kさんとする、気を抜いた訳ではないのに、きつく注意されて落ち込んでしまったんですね。</p>	<p>今の会社はほとほといやになった！という気持ちですか？</p>
<p>Kさんは精一杯やっているんですね。</p>		

■ 不注意ではなく障害

そうですか、上司の方もなかなか理解していただけないようですね。目に見えない障害なので、理解が得にくいとは思いますが、Kさんの不注意が原因ではないんですけどね。外の会社を探すのもいいとは思いますが、もう少し今の会社で続けられる手だてがないかどうか、一緒に考えてみませんか。

Kさんの障害のことを上司にわかってもらうには、もう少し時間がかかると思います。私たちもできるだけ正確にわかってもらえるよう働きかけて行きたいと考えています。Kさんもミスが多いのはわざとではなく、それが障害なんだと思います。うまく行くよう一緒に考えましょう。

一生懸命やっているのに辛いですね。あなたの障害は目に見えないから、会社の方はミスの原因を考えると、見えないことには考えが及ばず、どうしても「気を抜いたため」と一般的なことにしてしまうのでしょうか。

事故の後遺症でミスが起こるんですよ。あなたのせいではありません。でもあなたの障害の特性を知り、それを補完する方法を探すには少し時間がかかります。焦る気持ちは分かりますが、これから一緒に考えていきませんか。

仕事のミスはKさんが気を抜いたせいだと自信をなくされているのですか？ Kさんは交通事故で障害を受けたために反応が遅かったり書類の見落としが出やすくなっているのですよ。

■ 好事例の紹介

Kさんはミスしてしまったことを深く受け止めているわけですね。バリバリの営業マンだったわけですからねえ。センターにもKさんのような方が何人か来られたことがあります。色々な方がおられて、その人その人が違うのですが、中には職業センターが間に入ってうまくいった方もおられます。絶対良くなるとは言えないのですが、何か協力できることがないか相談していくところですので、もっと詳しく教えてくれませんか？

そのような事があったのですか。理解してもらえず残念だったでしょう。私共の今までの経験からじっくりと事業所の方とお話をして、その結果職場で上手くいっている方も多数おりますし、もう少しその時の事を教えていただけませんか。

■ 会社での出来事

復職してから大変だったようですね…。会社で何があったか、教えて頂けませんか？ お力になれることもあるかもしれません。

■ 雇用継続

随分大変そうですね。もちろんここを辞めて次の会社に行くという作戦もありますし、そういうお手伝いをさせて頂くこともできます。ですが、せっかく復帰したんですからもう少し頑張るという方法もありますね。そういうお気持ちがあるのなら、事業所にKさんを理解して頂くためのお手伝いをする事はできます。もちろん、今日こんな話が出たことは会社に内緒にしておきます。

上司にわかってもらえないと感じているのですね。少し時間がかかるかもしれませんが、でも、別の会社に行っても、仕事にミスが出てしまうのでは仕事は続けられないですよ。私からも会社の方に話をしてみますから、別の会社を探す前に、もう少し今の会社でがんばってみませんか。どうやったらミスが少なくなるか、いろいろな方法を試しながら、一緒に考えていきましょう。

障害のことを理解してもらうのは、思ったより大変なことのようですね。でも、ここであきらめて別の会社へいくとなると、もっとたいへんですよ。私から会社の方へ説明して、理解してもらおうと思うのですが、どうでしょう。どのような書類ミスだったのか、もっと詳しく教えてください。

今、なかなか就職は厳しいですよ。慣れた会社で、Kさんのことをわかって貰っている中で、仕事をしていく方が良いと思うんですけど。

復帰したばかりで大変でしょうね。でもせっかく復帰したので続けられる方法を一緒に考えてみませんか？

別の事業所をさがす前に、今の事業所で困っていることを教えてもらえませんか。

■ 転職

私たちの所では、職業紹介をしていないので、就職情報は極めて少ないのです。このため、Kさんにぴったりと合った職場の情報提供はすぐにはできません。申し訳ありません。しかし、ひとつの方法として、安定所に障害者の関係の求職登録をして、職業相談をしてみるという手があります。また、安定所の主催する集団面接会に顔を出してみる、インターネットを使って求人に応募してみるという方法もあります。これらは、会社に籍があっても対応してもらえるものですので、まずは、一緒に、そのような選択肢について検討してみましようよ。

視覚障害その他の理由で活字のままではこの報告書を利用できない方のために、営利を目的とする場合を除き、「録音図書」「点字図書」「拡大写本」等を作成することを認めます。

その際は、下記までご連絡下さい。

障害者職業総合センター 企画部企画調整室

電話 043-297-9067

FAX 043-297-9057

なお、視覚障害者の方等でこの報告書（文書のみ）のテキストファイルをご希望されるときも、ご連絡下さい。

調査研究報告書 No.68

職業リハビリテーションにおける

カウンセリングの特徴と課題

編著・発行 独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構
障害者職業総合センター
〒261-0014千葉県美浜区若葉3丁目1-3
電話 043-297-9067
FAX 043-297-9057

発行日 2005年3月

印刷・製本 株式会社 外為印刷